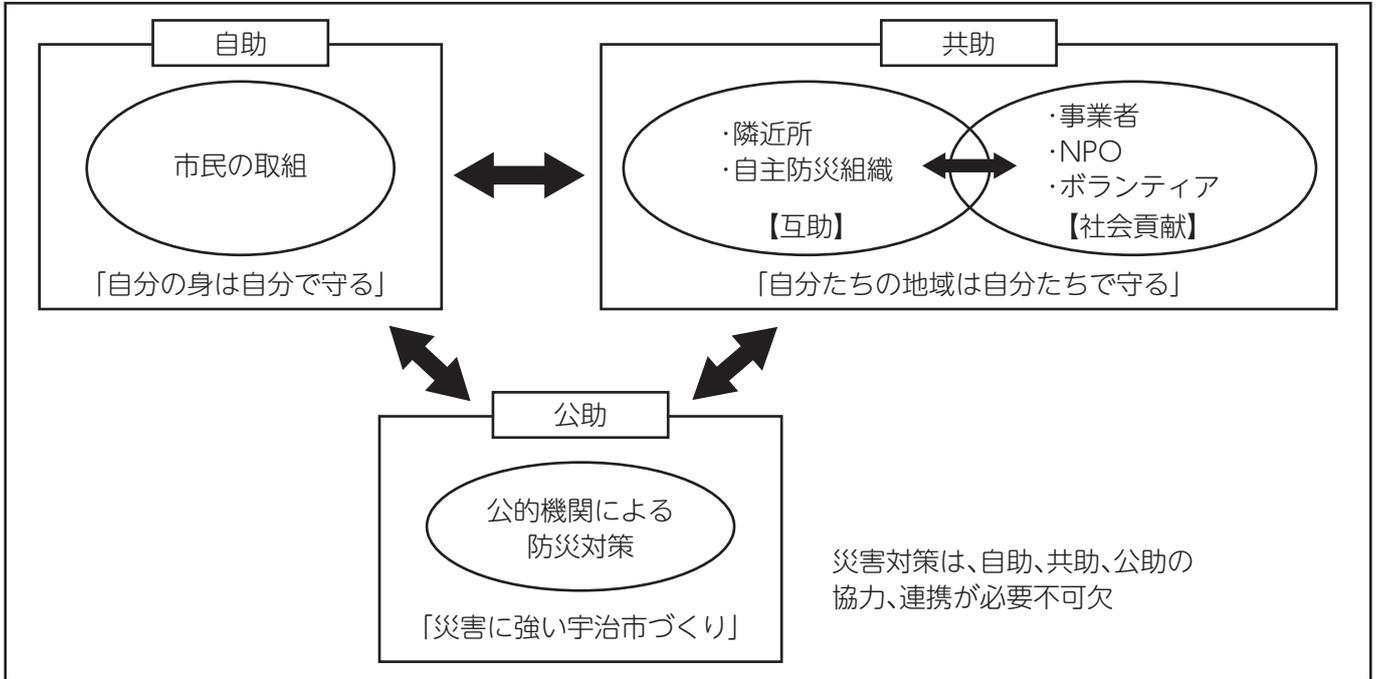




防災情報

宇治市における防災の基本的な考え方

災害が発生した際、できるだけ被害を小さく抑えるには、公的機関による取組(公助)のほか、「自分の身は自分で守る」(自助)、「自分たちの地域は自分たちで守る」(共助(互助))という心構えが大切です。



避難の種類

「避難」とは「難を避ける」ことであり、避難所に行くことだけが避難ではありません。災害時の避難の手法について事前に検討しておきましょう。

①在宅避難

ハザードマップ等を確認の上、自宅での安全確保ができる場合は、在宅避難について検討しましょう。

②親戚や知人宅等への避難

自宅の安全が確保できない場合には、安全な場所にある親戚や知人宅等への避難について検討しましょう。

③避難所への避難

在宅避難、親戚や知人宅等への避難が困難な場合には、市が開設する避難所へ非常用持ち出し品を持って避難しましょう。

(以下は広告スペースです)

エイトガード

- 交通誘導警備
- 施設常備警備
- 巡回警備

TEL.0774-25-6000

宇治市小倉町南浦35-12
新小倉ビル3A・B号室

イベント景品のことなら、なんでもおまかせ下さい!

株式会社 ネクストワールド

TEL.0774-23-9816

本社:宇治市小倉町堀池53番地

北小倉小学校近所 **駐車場 空き** あります。

小倉堀池ガレージ TEL.0774-23-2260

おかげさまで 95年!

株式会社 太陽電気

代表取締役 勝山 茂樹

京都府宇治市六地藏礼ノ辻町2番地の2

Tel **0774-31-8309**

Fax 0774-33-4445

Mail taiyo@wao.or.jp

警戒レベルと防災気象情報

災害発生のおそれがある場合、大きく分けて2タイプの情報が発表されます。宇治市が発令する「警戒レベル」と、国や京都府から出される「警戒レベル相当情報」です。

「警戒レベル」は、宇治市が発令する避難情報等に付される数字で、災害発生のおそれの高まりに応じて住民の方々が取るべき行動と当該行動を住民の方々に促す情報とを関連づけるものです。

一方、「防災気象情報(=警戒レベル相当情報)」は、国土交通省、気象庁、京都府等が発表する防災気象情報に付されるもので、住民の方々が主体的に避難行動等を判断するための参考となる状況情報です。

5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	相当する警戒レベル
5	災害がすでに発生しており、命を守るための最善の行動をとる	災害発生情報 ※可能な範囲で発令 ・大雨特別警報発表時は、避難勧告等の対象範囲を再度確認	大雨特別警報	5相当
4	速やかに避難 ・危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに避難	避難指示(緊急) ※緊急時又は重ねて避難を促す場合等に発令 避難勧告	危険度分布 土砂災害警戒情報 高潮警報 高潮特別警報	4相当
3	土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、 避難準備が整い次第、避難開始 高齢者等は速やかに避難	避難準備・高齢者等避難開始	危険度分布 極めて危険 非常に危険 警戒(警報級) 氾濫警戒情報	3相当
2	ハザードマップ等で避難行動を確認		危険度分布 注意(注意警報) 氾濫注意情報	2相当
1	災害への心構えを高める	・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	早期注意情報(警報級の可能性) 大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 高潮注意報 大雨注意報 洪水注意報	

(以下は広告スペースです)

灯そう、未来を。確かな技術で



交通信号機 道路照明 一般電気
一般電気通信 一般土木 設計・施工

株式会社 **REVIVE**
株式会社 **HONEST**

〒613-0034 久世郡久御山町佐山南代 3-1
090-1134-8867
TEL 0774-27-1479 FAX 0774-27-1816
久御山町 REVIVE 検索

総合解体業

TS 大海産業
Taishi Sangyo

宇治市榎島町十八 53-1

TEL 0774-26-8898 FAX 0774-26-4501

建設業許可/京都府知事(般-1)第42492号 収集運搬業許可/第179675号



総合建設業

- 管布設工事全般
- 造成工事・舗装工事
- 解体工事・土木工事
- 設計・施工・管理

株式会社 **東海テックス**
TOUKAI TEX Co., Ltd.

〒611-0002 宇治市木幡金草原 31
TEL.0774-33-2350
FAX.0774-33-2350
E-mail: toukai_tex@yahoo.co.jp

非常用持ち出し品

準備される際は「あったら便利なもの」よりも「なくてはならないもの」を考えてみてください。まずは3日分、できれば一週間分の備蓄をしましょう。日頃から食べているものや使っているものを少し多めに購入し、使った分を補充しながら日常的に備蓄する「ローリングストック」も効果的です。

《1次持ち出し品(避難するときにはまず持ち出すもの)》

貴重品



現金、権利証書、預貯金通帳、免許証、保険証、印鑑など。

非常食品



乾パン、缶詰など火を通さなくても食べられるもの。ミネラルウォーター、水筒など。

応急医療品



ばんそうこう、傷薬、包帯、胃腸薬、鎮痛剤など。

携帯ラジオ



FMつきのもの。
(予備電池は多めに用意)

衣類



下着、上着、タオルなど。

照明器具



懐中電灯、ろうそく、マッチ、ライターなど(予備電池も忘れずに)。

その他



常備薬を忘れずに。赤ちゃんがいる場合は液体ミルク・粉ミルクや紙おむつも必要。その他、マスク、消毒液、ポリ袋、歯ブラシ、眼鏡、コンタクトレンズなど。

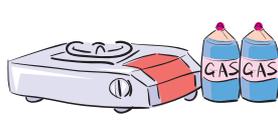
《2次持ち出し品(災害復旧までの数日間を自給できるようにする)》

水



飲料水は1人1日3リットルが目安。煮沸してから飲むように。生活用水は風呂や洗濯機に貯水しておく。

燃料



卓上コンロや固形燃料など。卓上コンロのガスボンベは多めに用意。

食料品



米、缶詰、レトルト食品、梅干や調味料、調理器具も準備。缶切りも忘れずに。



情報の入手

- 自分に合った方法で入手を！
- 事前に複数の方法の確認を！
- 自分の得た情報を地域で共有を！



入手方法

- NHKテレビのデジタル放送(リモコンの“d”データ連動ボタンから)
- FMうじラジオ放送(88.8MHz)
- 携帯電話の緊急速報メール、エリアメール(登録不要)

- 京都府防災・防犯情報メール(登録者のみ)
- 宇治市ホームページや、フェイスブックに掲載
- 広報車による巡回広報
- 市職員、消防団員による呼びかけ

京都府防災・防犯情報

避難に関する情報や、災害時の生活情報等をお知らせします。

- 防災、防犯情報
- 防災訓練の案内
- その他、安全・安心に関する情報

平常時



- 避難所の情報
- 河川溢水や通行止めに関するお知らせ
- 各地域に対する避難勧告等のお知らせ
- その他宇治市の被害情報等

災害時

登録方法

1. 携帯電話・パソコンで anzen@k-anshin.pref.kyoto.jp まで空メールを送信してください。
2. 登録案内のメールが返信されますので、そのメール内に記載されているアドレスへアクセスし、配信情報への受信登録を行ってください。
3. 登録が完了すると携帯電話の画面に登録完了の表示がされます。

QRコード対応の携帯電話で右のQRコードを読みとると、防災・防犯情報の登録用メールアドレスが表示されます。そのまま空メールを送信してください。



インターネットから見る防災情報

京都府マルチハザード情報提供システム

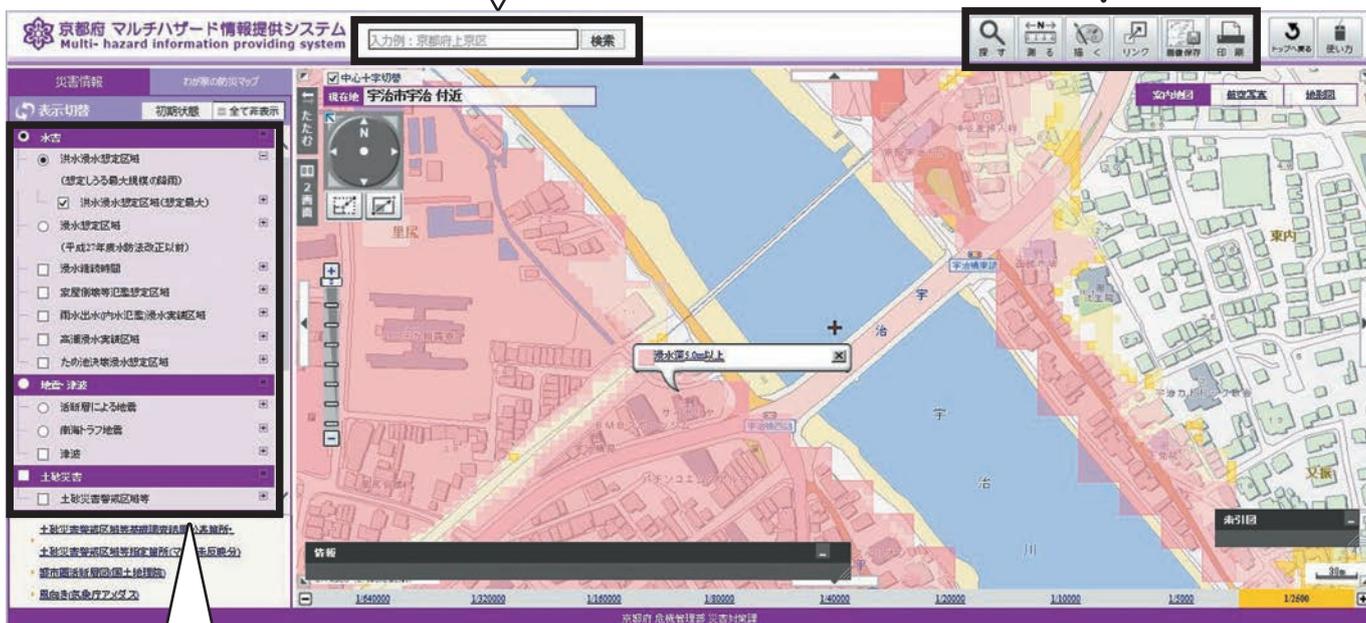
京都府マルチハザード情報提供システムは、インターネットを通じて京都府の水害、地震などの地図情報を提供するものです。

このシステムでは、「水害」、「地震・津波」、「土砂災害」、「防災情報」についての情報を閲覧することができ、任意に複数の災害情報を選択し、地図に重ね合わせて表示することができます。

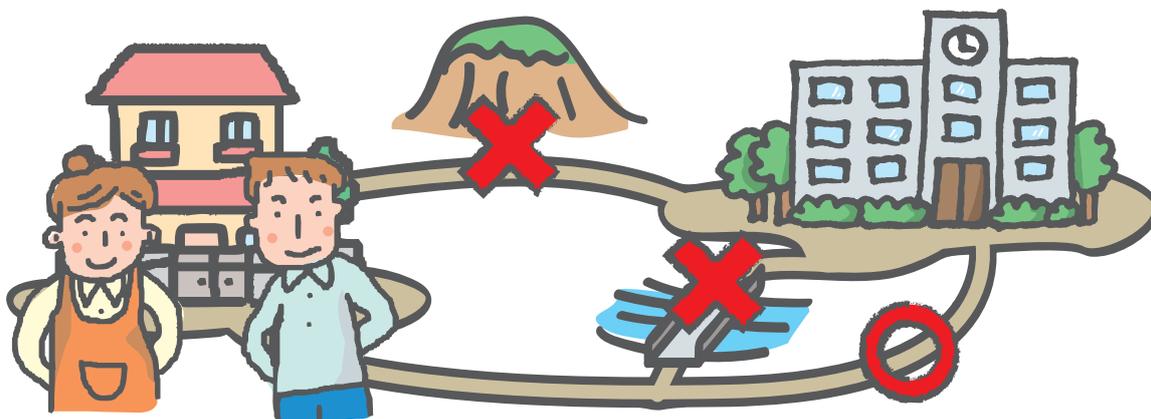
また、簡易的な作図機能もあるため、地域独自の防災マップを作成し印刷することができます。

住所で検索することにより、簡単に任意の場所を確認できます。

図形やアイコン等を用いて作図することができます。



調べたい災害にチェックを入れることで、任意の情報を地図に反映させることができます。



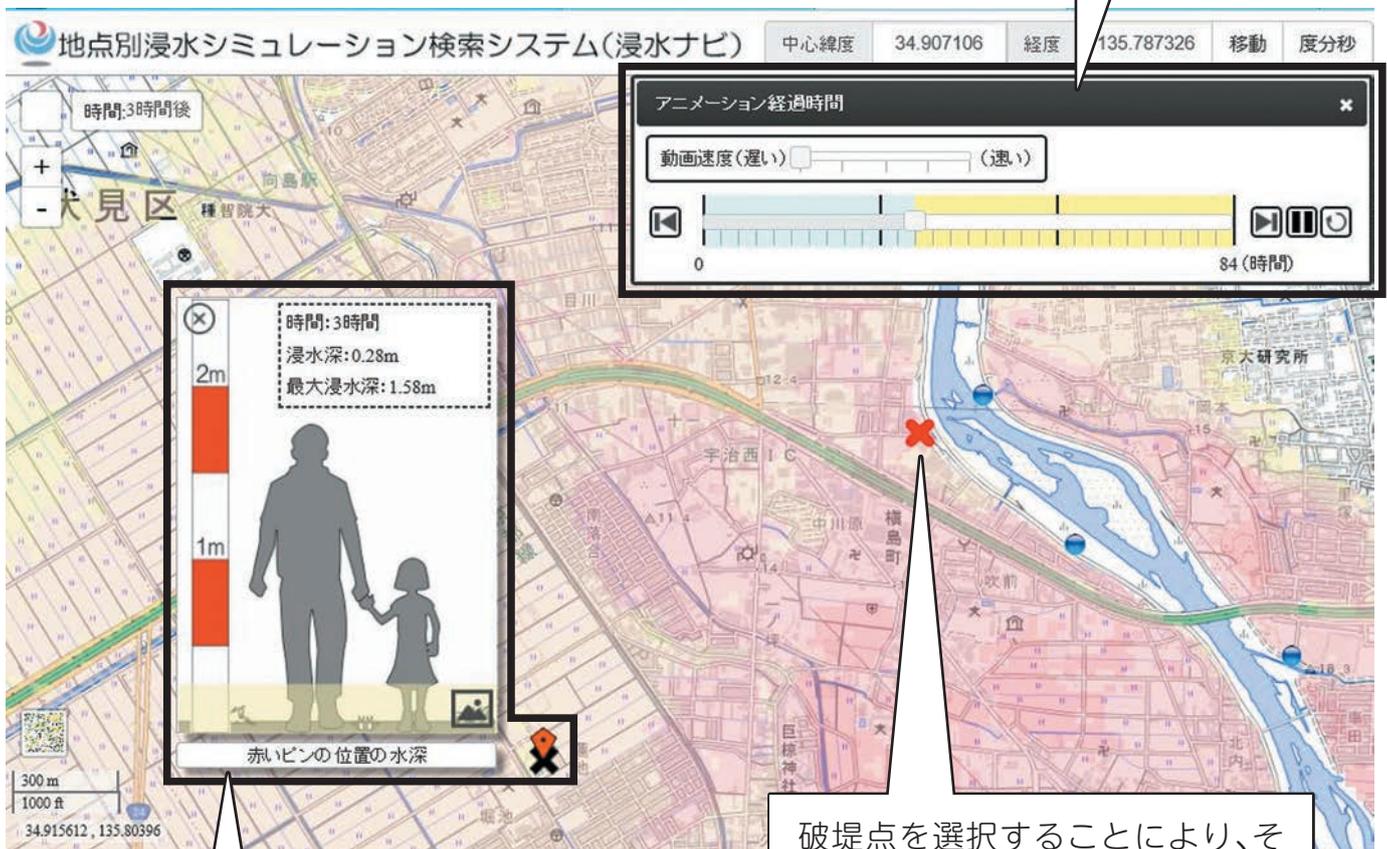
国土交通省地点別浸水シミュレーション検索システム(浸水ナビ)

地点別浸水シミュレーション検索システム(浸水ナビ)は、浸水想定区域図を電子地図上に表示するシステムです。河川・破堤点(堤防決壊位置)を選択することにより、堤防決壊後、どこが・いつ・どれくらい浸水するかの変化をアニメーションやグラフで見ることができます。

堤防が決壊(破堤)した場合、自宅や職場等がどれくらい浸水するのか、何時間で浸水が始まるのか、何日で水が引くのかをイメージすることができます。



時間の経過による浸水の被害状況の移り変わりをアニメーションで確認することができます。



破堤点を選択することにより、その地点で堤防が決壊した際の被害状況を確認することができます。

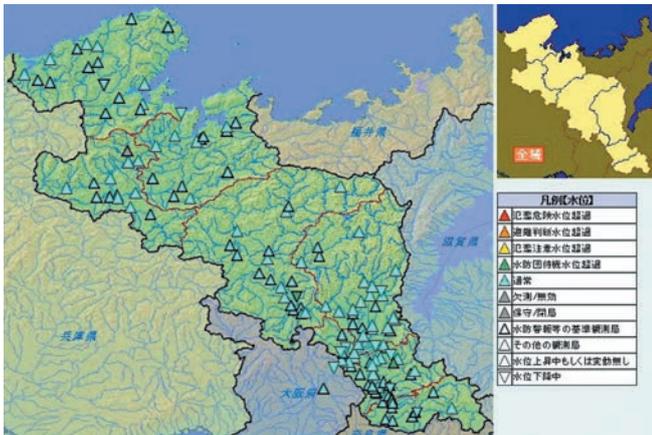
位置・破堤点を指定することにより、その地点での経過時間に応じた浸水深の変化を確認することができます。



京都府河川防災情報

京都府河川防災情報では、府内の主要箇所の雨量・水位の情報や、監視カメラにより主要な河川の画像を見ることができます。

浸水ナビと併せて使用すると、さらに避難行動の目安を立てやすくなります。



府内河川の水位状況図



監視カメラによる河川のライブ画像

京都府土砂災害警戒情報

京都府土砂災害警戒情報では、土砂災害マップや土壌雨量指数等、土砂災害に関する様々な情報を確認することができます。

土砂災害の発生には土壌雨量(土壌に溜まった雨の量)が密接な関係があるため、雨が降り止んだ後も発生の危険性があります。事前に情報を収集し、土砂災害発生の予兆を見逃さないことで、被害を抑えることができます。



土砂災害マップ

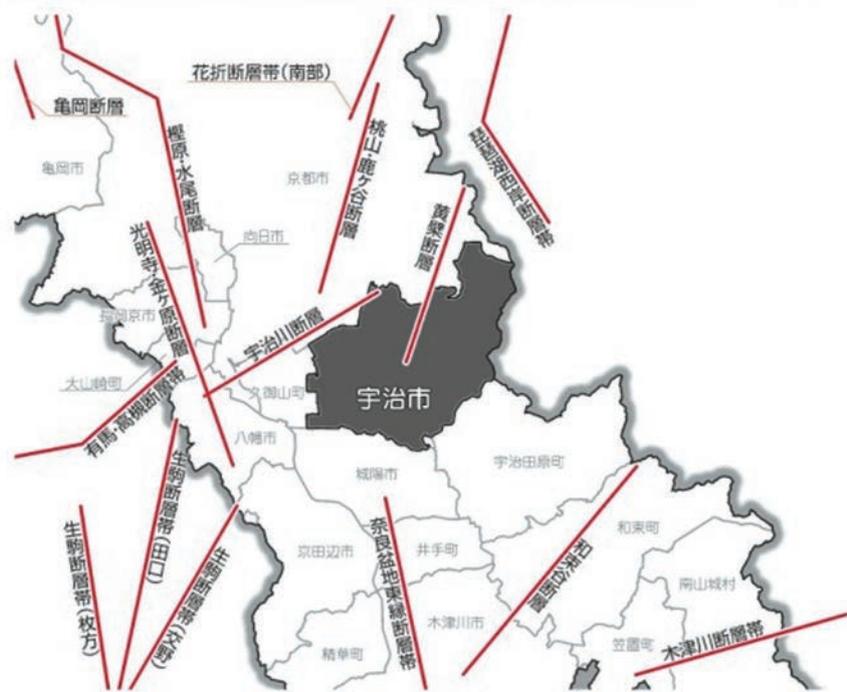


土壌雨量指数:大雨警報(土砂災害)や土砂災害警戒情報の判断基準に用いられます。

宇治市近辺の活断層位置図

宇治市近辺には多くの活断層があり、宇治市に大きな影響を与える活断層としては、黄檗断層、宇治川断層、生駒断層帯の3つが挙げられます。

また、37ページに記載の京都府マルチハザード情報提供システムで、活断層による地震の震度分布図を確認することができます。



出典：京都府地震被害想定調査

予想される被害

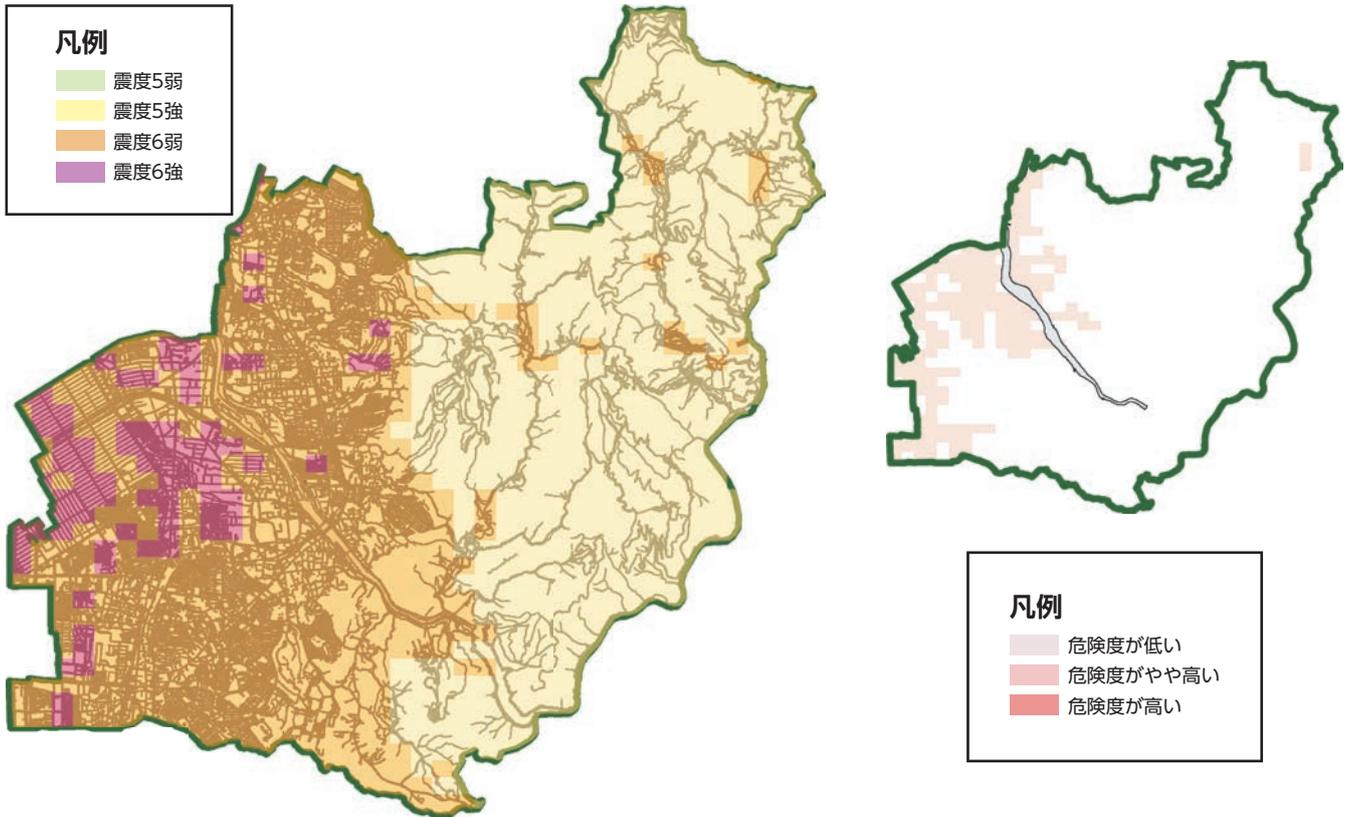
各地震時の被害規模を予測したものです

地震名称	想定震度	想定全壊数 (単位-戸)	想定半壊数 (単位-戸)	想定死亡者数 (単位-人)	想定負傷者数 (単位-人)	想定避難者数 (単位-人)
南海トラフ地震	6強	1,370	—	90	1,590	—
黄檗断層地震	6強	4,950	11,770	260	2,650	33,520
宇治川断層地震	6強	5,580	12,200	310	2,880	36,330
生駒断層帯地震	6強	9,130	16,020	590	4,300	53,660

出典：内閣府のデータを基にした京都被害想定(南海トラフ地震) 京都府地震被害想定調査

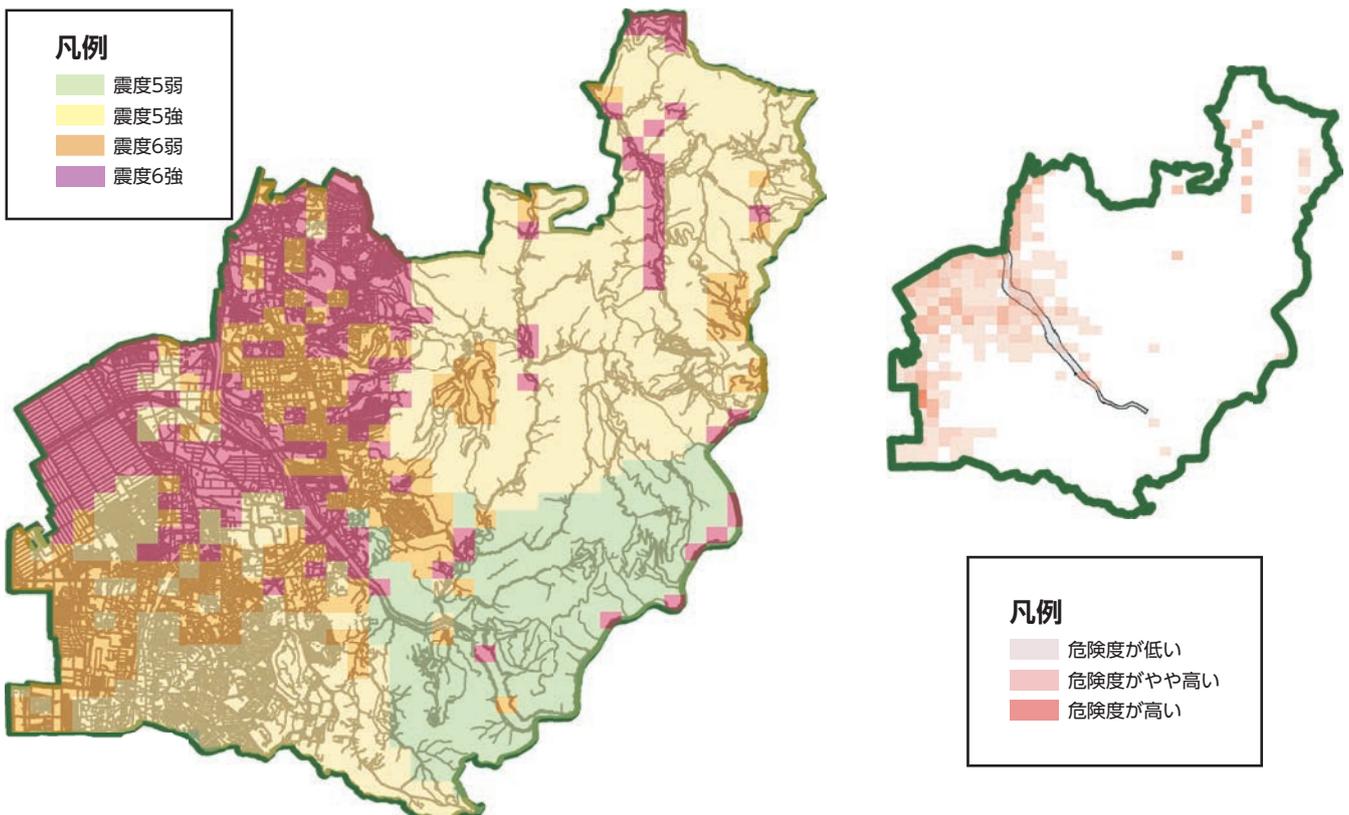
南海トラフ地震 震度分布図

関東地方から九州地方にかけての太平洋沿岸の広い地域に大きな被害をもたらすとされている「南海トラフ地震」による想定震度と液状化危険度をまとめています。



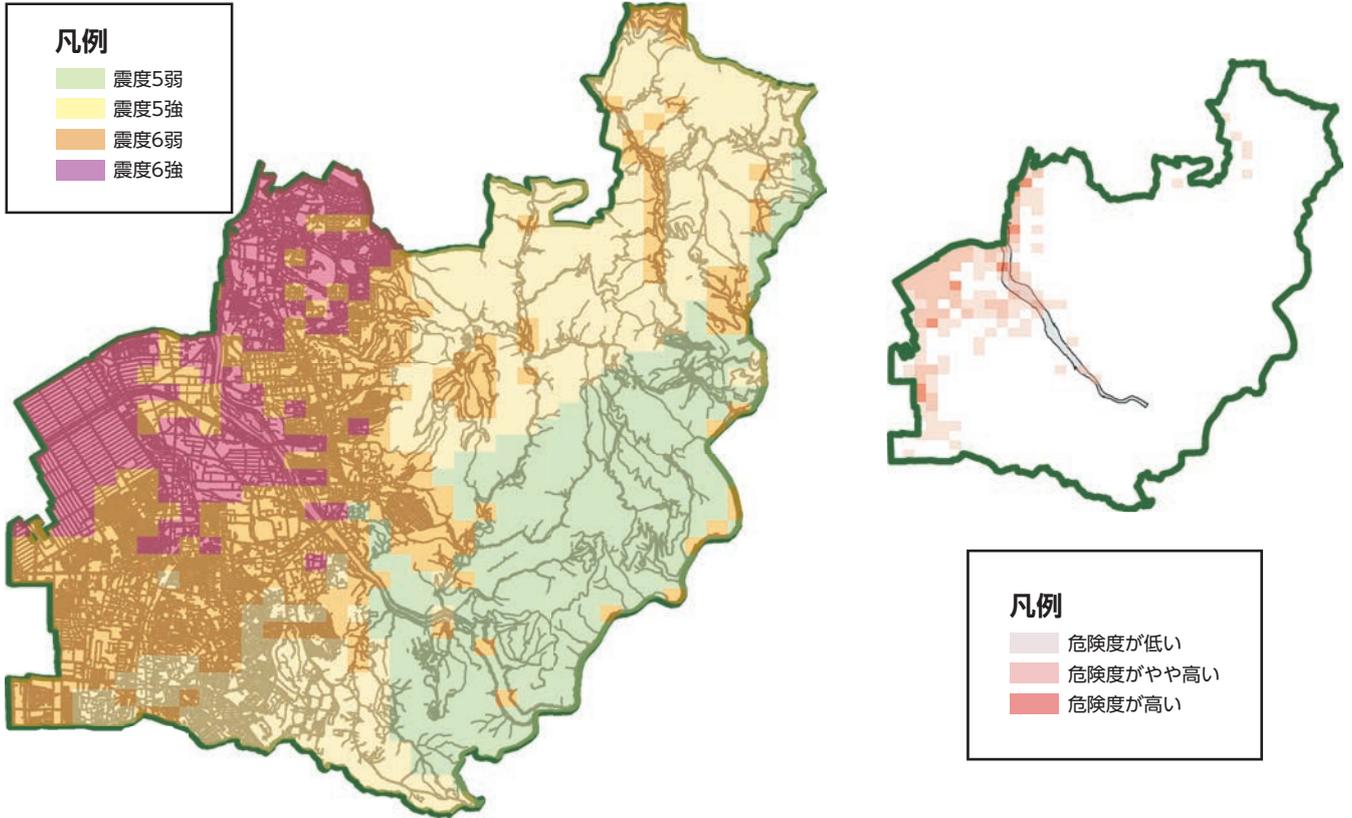
黄檗断層地震 震度分布図

京都市山科区から宇治市菟道にかけて生じている「黄檗断層地震」による想定震度と液状化危険度をまとめています。



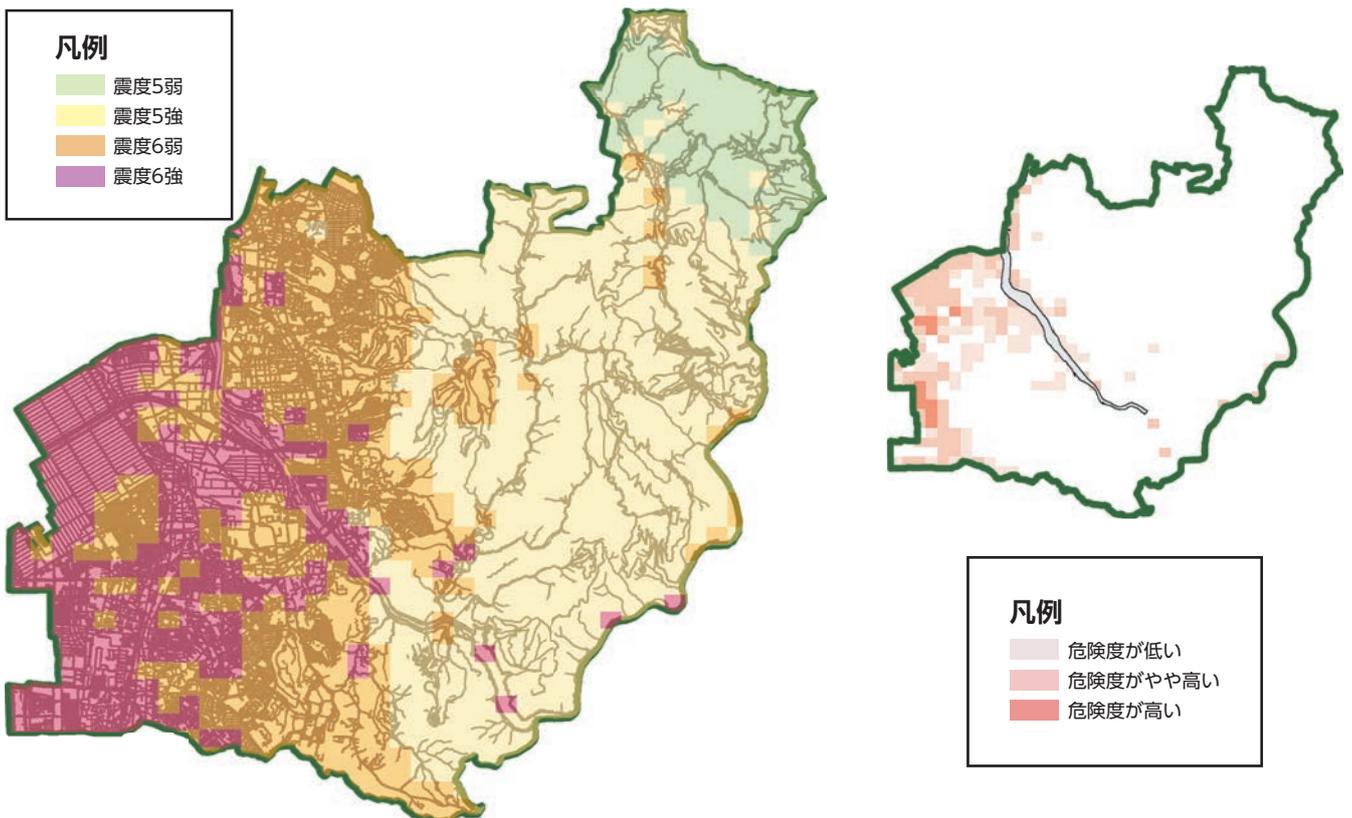
宇治川断層地震 震度分布図

宇治川沿いの地域で液状化の危険度が高いとされている「宇治川断層地震」による想定震度と液状化危険度をまとめています。



生駒断層帯地震 震度分布図

宇治市域に最も大きな被害をもたらすとされている「生駒断層帯地震」による想定震度と液状化危険度をまとめています。



地震時の行動

『グラッ!!』ときたらあわてず確実に

緊急地震速報

緊急地震速報で地震の発生を知った場合、周囲の状況に応じてあわてずまず身の安全を確保する



グラッときたら

地震発生

命を守る

- 落ち着いて、自分の身を守る
- すばやく火の始末
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する

揺れが収まったら

1~3分

山・がけ崩れの危険が予想される地域は、とにかくすぐ避難!

家族を守る

- 家族の安全を確認
- 火元を確認・初期消火
- 外へ逃げる時は慌てない
- 必需品を手元に用意する
- 余震に注意

地域を守る

- 隣近所の安全を確認
- ラジオなどで情報を確認
- 電話はなるべく使わない
- 電気のブレーカーを切る
- 家屋倒壊などのおそれがあれば避難する
- ブロック塀には近寄らない

助け合いの心で

- 協力して消火・救出活動
- 生活必需品は備蓄でまかなう
- 災害情報、被害情報の収集
- 壊れた家には入らない
- 引き続き余震に注意
- 避難所では集団生活のルールを守る

5~10分

10分~数時間~避難生活では

震度階級表

各震度でどのような状態になるのかを簡単にまとめたものです

0	人は揺れを感じない。		
1	屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。		
2	屋内にいる人の多くが揺れを感じ、電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。		
3	屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。棚にある食器類が、音を立てることがある。		
4	かなりの恐怖感があり、つり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立て、座りの悪い置物が、倒れることがある。		
5弱	多くの人が、身の安全を守ろうとする。座りの悪い置物の多くが倒れ、窓ガラスが割れて落ちることがある。		
5強	非常な恐怖を感じる。テレビが台から落ちることがある。補強されていないブロック塀の多くが崩れる。多くの墓石が倒れる。	6弱	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。耐震性の低い木造建物では倒壊するものもある。地割れや山崩れなどが発生することがある。
		6強	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。耐震性の低い鉄筋コンクリート建造物では倒壊するものがある。地割れや山崩れなどが発生することがある。
		7	耐震性の高い建物でも、傾いたり、大きく破壊するものがある。大きな地割れ、地すべりや山崩れが発生し、地形が変わることもある。

※マグニチュードというのは、地震の規模を表し、震度というのは、各地点において、どのくらいの大きさの揺れが届いたのかを示すものです。

出典:気象庁

緊急地震速報

緊急地震速報は、地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。強い揺れの前に、自らの身を守ったり、列車のスピードを落としたり、あるいは工場等で機械制御を行うなどの活用がなされています。



緊急地震速報の流れ

出典:気象庁

集中豪雨に注意を!

気象情報に注意しましょう

大雨などによって川の水が堤防からあふれたり、堤防が壊れて川の水が流れ出たりすることを「外水はん濫」と言います。

市街地などに降った雨が、川に排水しきれずにその場に溜まってしまふことを「内水はん濫」と言います。

外水はん濫



内水はん濫



風の強さと想定される被害

平均風速(毎秒)	予報用語	想定される被害
10m以上～15m未満	やや強い風	風に向かって歩きにくい
15m以上～20m未満	強い風	風に向かって歩くことができない
20m以上～25m未満	非常に強い風 (暴風)	しっかり身体を確保しないと転倒する
25m以上～30m未満		立ってられない・樹木が倒れる・屋外での行動は危険
30m以上～	猛烈な風	屋根が飛び、木造住宅の全壊がはじまる

1時間の雨量と想定される被害

1時間の雨量	予報用語	想定される被害
10mm以上～20mm未満	やや強い雨	長く続く時は注意が必要
20mm以上～30mm未満	強い雨	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れ
30mm以上～50mm未満	激しい雨	山崩れやがけ崩れが起きやすくなる
50mm以上～80mm未満	非常に激しい雨	マンホールから水が噴出・土石流が起こりやすい
80mm以上～	猛烈な雨	大規模な災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要

避難するときの注意点

水害時に避難する際の心得を理解しましょう

避難情報などが出されたら、すみやかに避難をしましょう。「まだ大丈夫」と自己判断せず、早め早めに対応することが命を守るポイントです。

1 足元に注意を

水面下には、マンホールや側溝などの危険な場所があります。長い棒をつえ代わりにして、確認しながら歩きましょう。



2 単独行動はしない

避難するときは2人以上で、はぐれないように、体をロープで結んで避難しましょう。



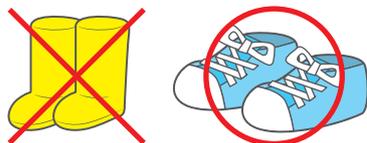
3 深さに注意

歩行可能な水深は股下まで(60cmくらい)です。水の流れが速ければ足首まで。水が腰までである場合は、高所で救援を待ちましょう。



4 動きやすく安全な服装で

ヘルメットや防災ずきんで頭を保護し、靴は運動靴を。裸足・長靴は厳禁です。



5 子どもや高齢者などに配慮する

高齢者や病人などは背負い、子どもには浮き袋を着けさせて、安全を確保しましょう。

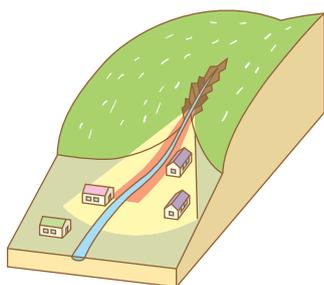


土砂災害の種類

たくさんの雨を含むと地盤が弱くなり、土砂災害が発生します

一般的に土砂災害というと「土石流」や「地すべり」、「がけ崩れ」を言い、雨の降り方が深く関わっています。発生原因や心がまえが異なりますので違いをよく理解しましょう。

土石流災害



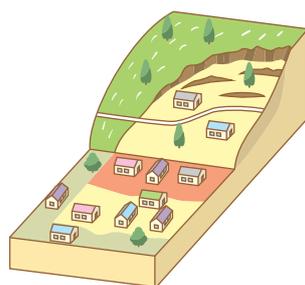
土石流とは…?

土石流とは、谷や斜面に溜まった土・石・砂などが、大雨による水とともに一気に流れ出す現象。スピードが速く、破壊力も大きいので、広範囲に大きな被害が出ます。

こんな時は注意しましょう!

- 山鳴りがする
- 川の流れが濁り流木が混じりはじめる
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- 腐った土の臭いがする

地すべり災害



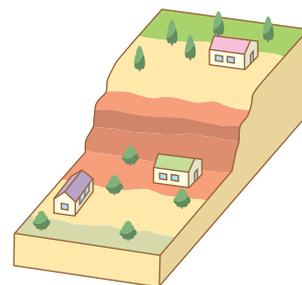
地すべりとは…?

地すべりとは、比較的ゆるやかな斜面で地中の粘土層などがゆっくりと動き出す現象。一度に広範囲で発生するので、住宅や道路などに大きな被害が出ます。

こんな時は注意しましょう!

- 沢や井戸の水が濁る
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水がふき出す
- 家や擁壁に亀裂が入る
- 家や擁壁、樹木や電柱が傾く

がけ崩れ災害



がけ崩れとは…?

がけ崩れとは、地中にしみ込んだ雨水で柔らかくなった土砂が斜面から突然崩れ落ちる現象。一瞬のうちに崩れ落ちるので、逃げ遅れなどで被害が大きくなります。

こんな時は注意しましょう!

- がけに割れ目が見える
- がけから水が湧き出ている
- がけから小石がパラパラと落ちてくる
- がけから木の根が切れる音がある

宇治川・木津川 洪水浸水想定区域図及び 土砂災害(特別)警戒区域図

全体図

宇治市域における宇治川・木津川の洪水浸水想定区域(国が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。

想定雨量:宇治地点上流域の9時間総雨量356mm(宇治川)

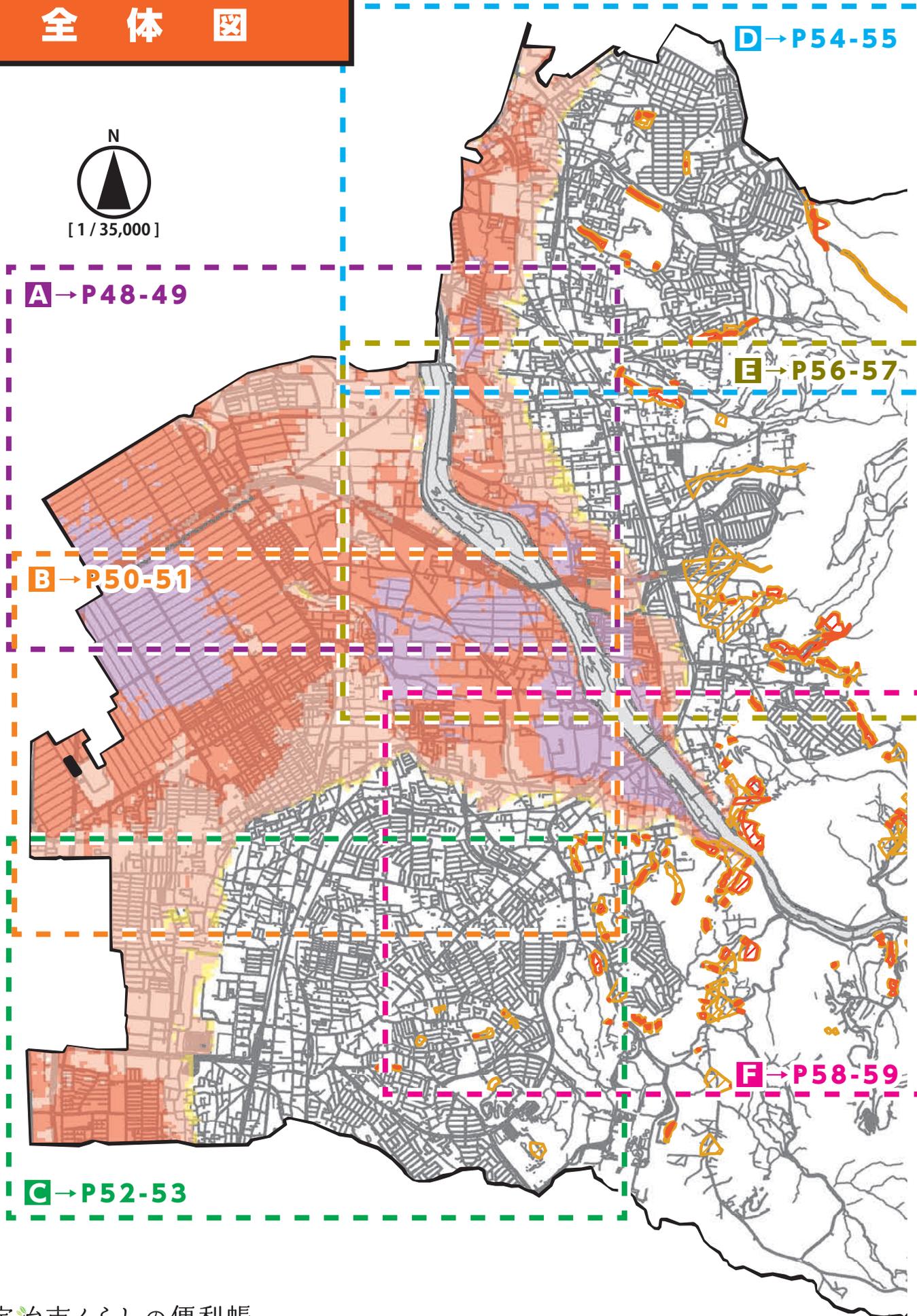
加茂地点上流域の12時間総雨量358mm(木津川)

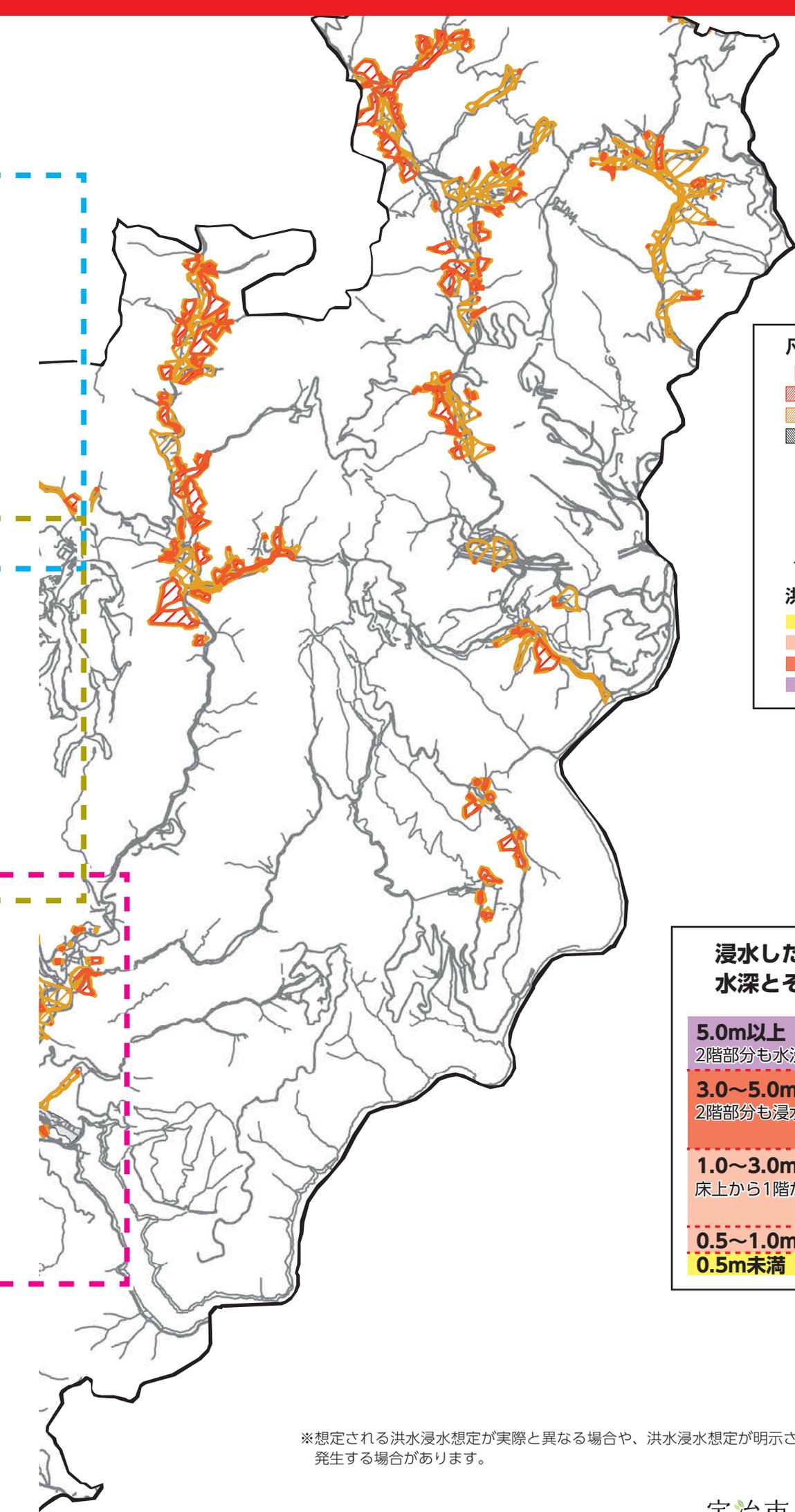


防災情報



[1/35,000]





凡例

- 通行危険箇所(アンダーパス)
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 内水氾濫区域
- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 警察
- 市役所
- 消防署
- 主要道路

洪水浸水想定区域

- 0.5m未満
- 0.5m～3.0m未満
- 3.0m～5.0m未満
- 5.0m～10.0m未満

浸水した場合に想定される水深とその目安

- 5.0m以上**
2階部分も水没
- 3.0～5.0m**
2階部分も浸水
- 1.0～3.0m**
床上から1階が浸水
- 0.5～1.0m** 床上のおそれ
- 0.5m未満** 床下のおそれ

※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。



凡例

- ⊗ 通行危険箇所(アンダーパス)
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 内水氾濫区域
- 🏠 指定緊急避難場所
- 🏠 指定避難所
- ⊗ 警察
- ◎ 市役所
- Y 消防署
- 主要道路

洪水浸水想定区域

- 0.5m未満
- 0.5m~3.0m未満
- 3.0m~5.0m未満
- 5.0m~10.0m未満

浸水した場合に想定される水深とその目安

5.0m以上	2階部分も水没
3.0~5.0m	2階部分も浸水
1.0~3.0m	床上から1階が浸水
0.5~1.0m	床上のおそれ
0.5m未満	床下のおそれ



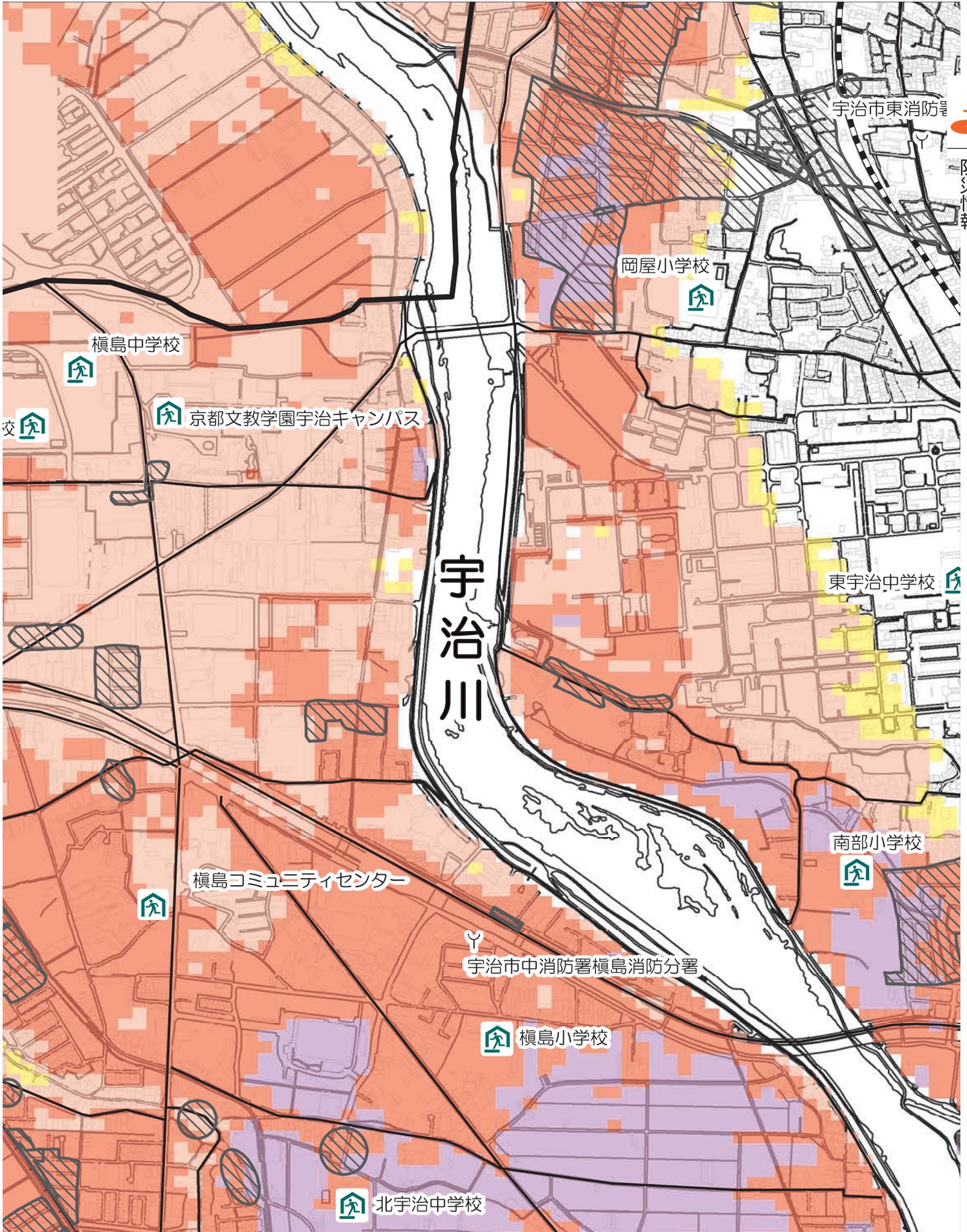
通行危険箇所②

通行危険箇所①

北槇島小学校

※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

宇治市域における宇治川・木津川の洪水浸水想定区域(国が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。
想定雨量:宇治地点上流域の9時間総雨量356mm(宇治川)
加茂地点上流域の12時間総雨量358mm(木津川)

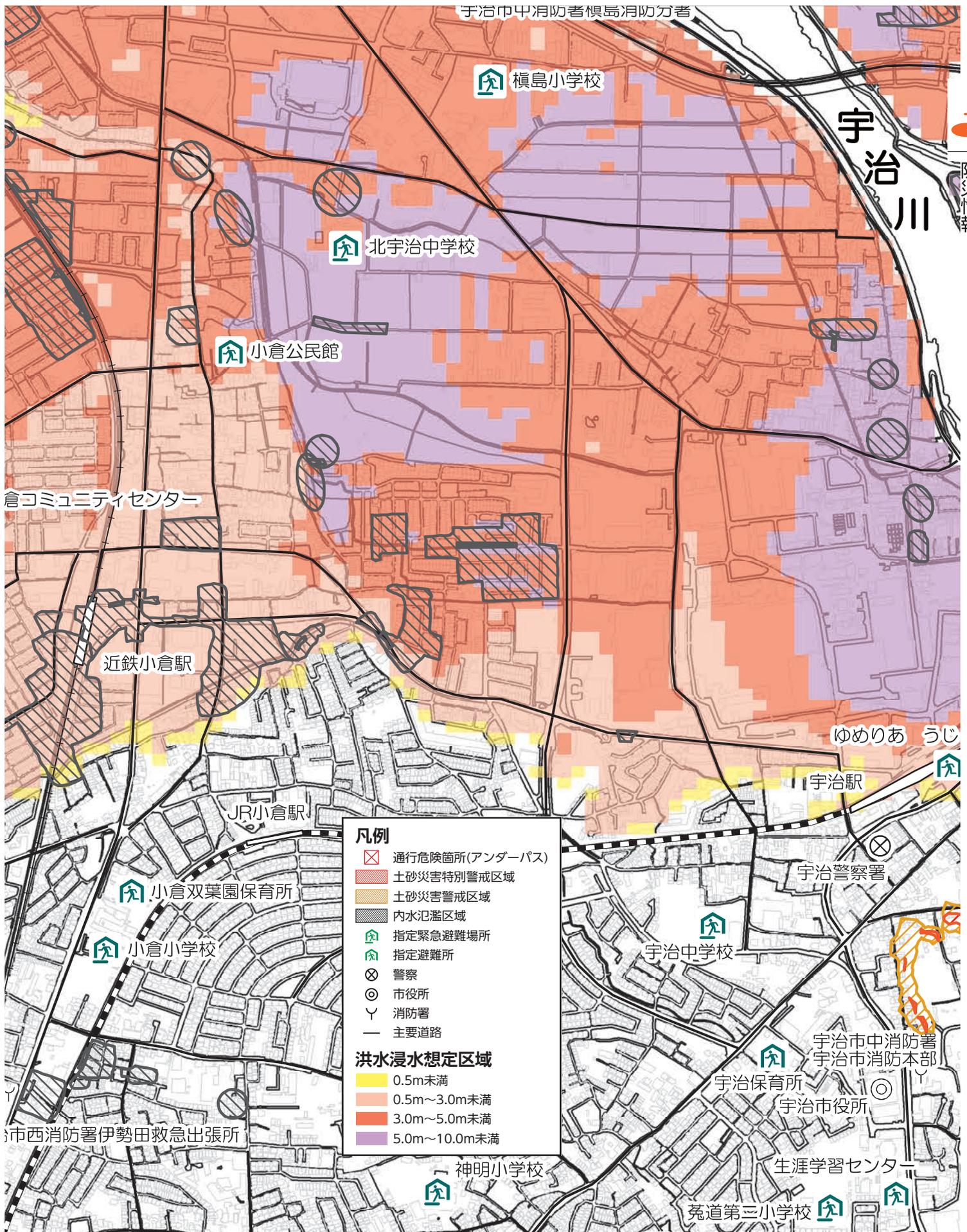


防災情報

宇治市域における宇治川・木津川の洪水浸水想定区域(国が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。

想定雨量:宇治地点上流域の9時間総雨量356mm(宇治川)

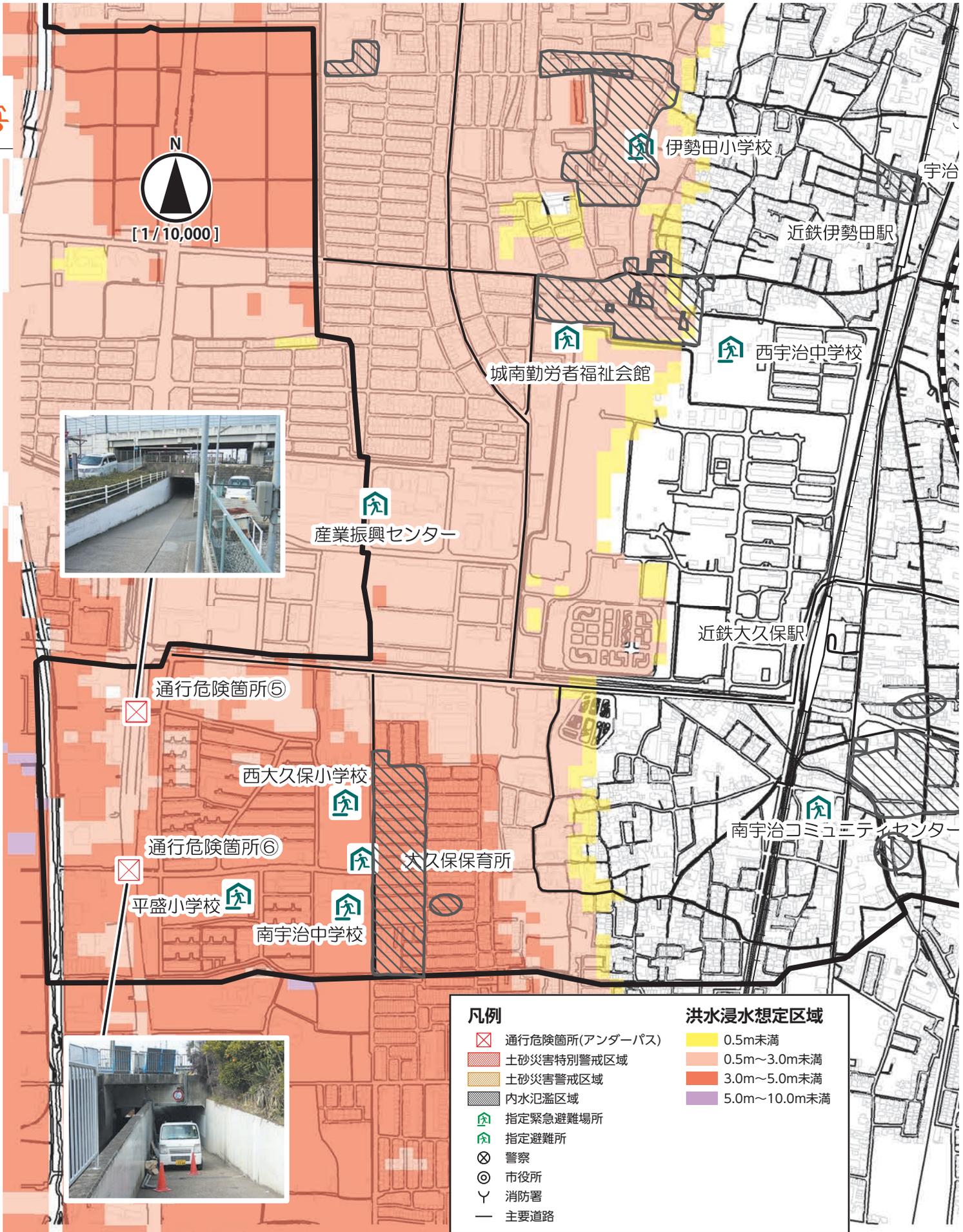
加茂地点上流域の12時間総雨量358mm(木津川)



宇治川・木津川 洪水浸水想定区域図及び土砂災害(特別)警戒区域図



防災情報



凡例		洪水浸水想定区域	
	通行危険箇所(アンダーパス)		0.5m未満
	土砂災害特別警戒区域		0.5m~3.0m未満
	土砂災害警戒区域		3.0m~5.0m未満
	内水氾濫区域		5.0m~10.0m未満
	指定緊急避難場所		
	指定避難所		
	警察		
	市役所		
	消防署		
	主要道路		

※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水発生する場合があります。

宇治市域における宇治川・木津川の洪水浸水想定区域(国が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。

想定雨量:宇治地点上流域の9時間総雨量356mm(宇治川)

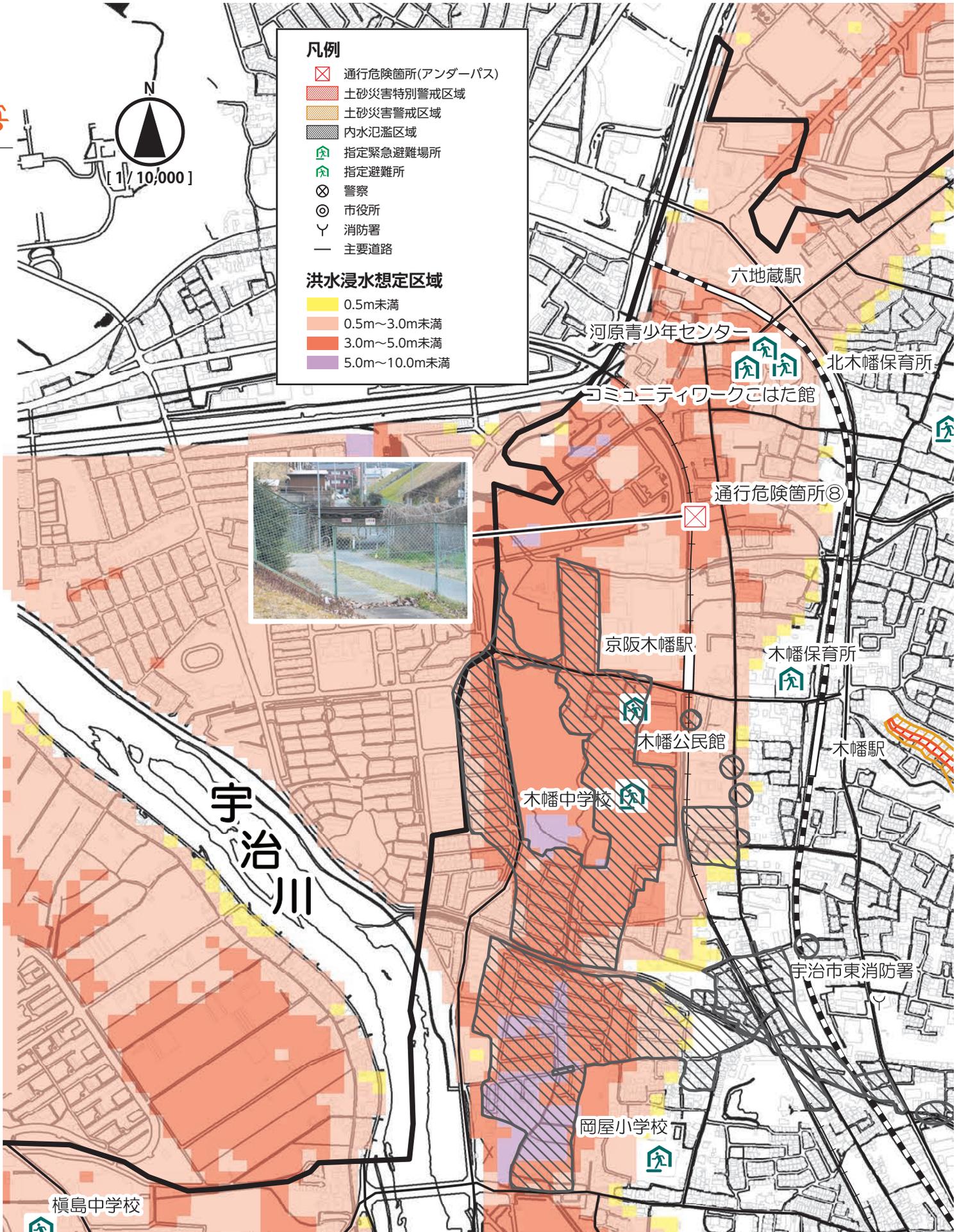
加茂地点上流域の12時間総雨量358mm(木津川)



防災情報

宇治川・木津川 洪水浸水想定区域図及び土砂災害(特別)警戒区域図 D

防災情報

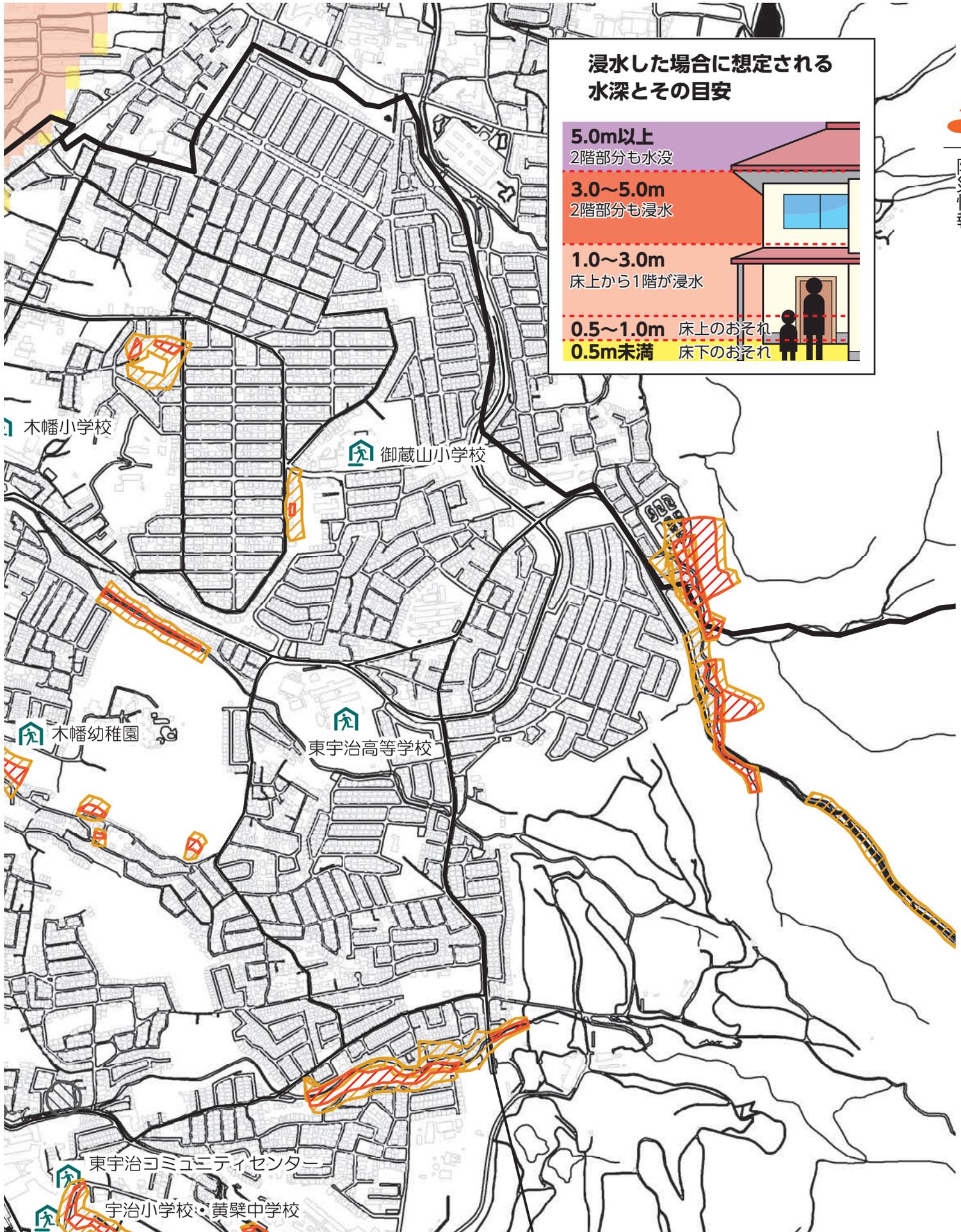


※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

宇治市域における宇治川・木津川の洪水浸水想定区域(国が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。

想定雨量:宇治地点上流域の9時間総雨量356mm(宇治川)

加茂地点上流域の12時間総雨量358mm(木津川)

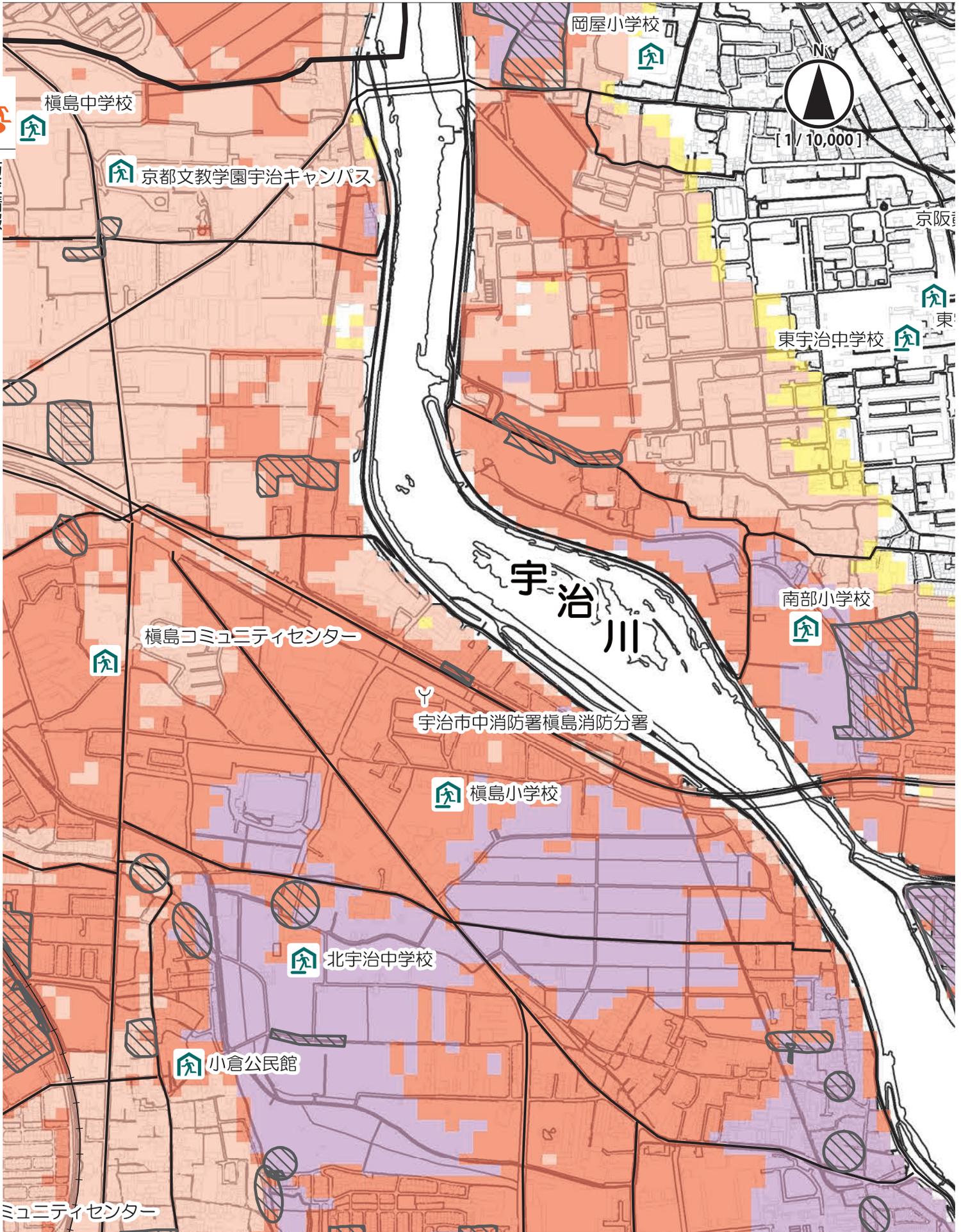


防災情報

宇治川・木津川 洪水浸水想定区域図及び土砂災害(特別)警戒区域図

E

防災情報

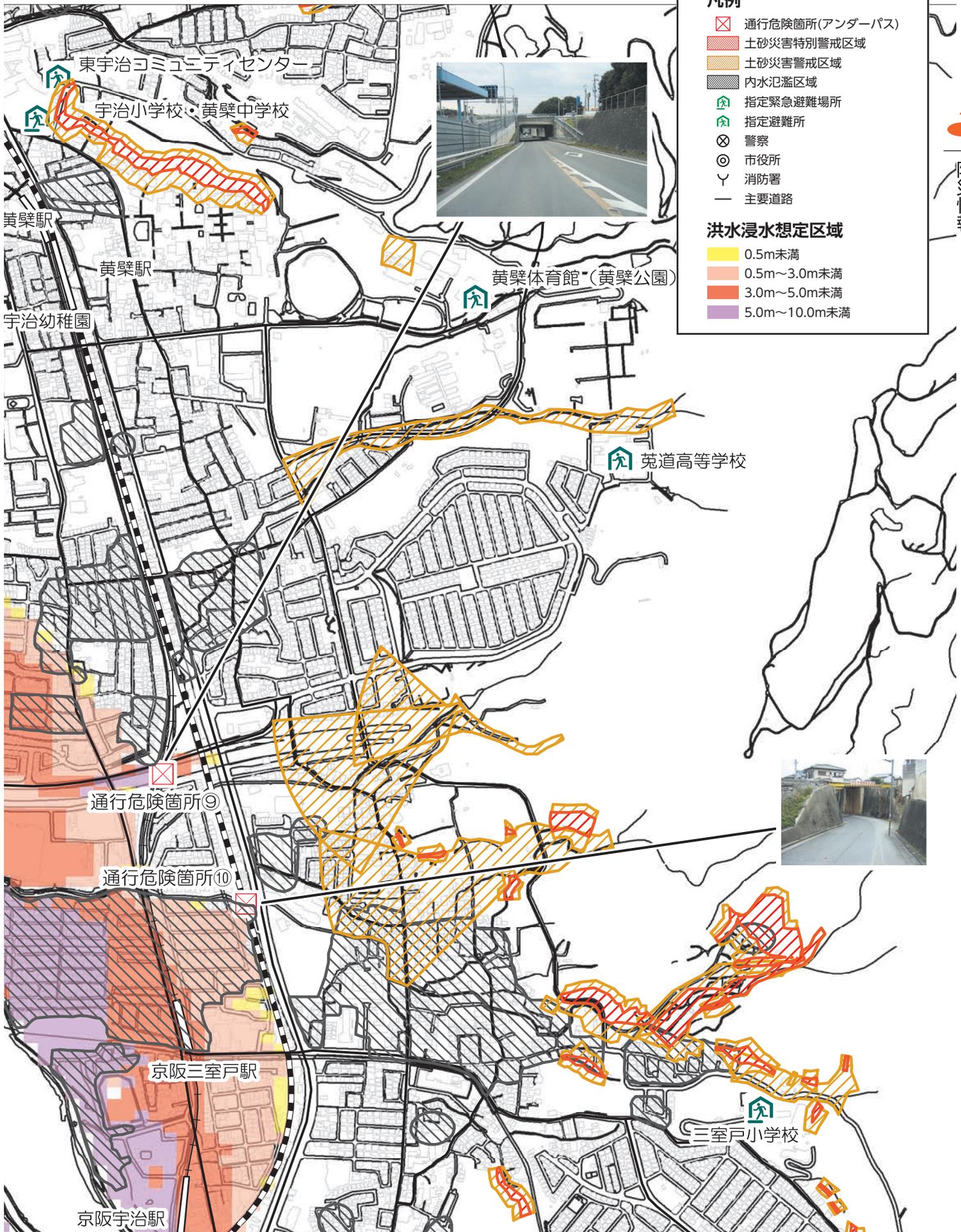


※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

宇治市域における宇治川・木津川の洪水浸水想定区域(国が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。

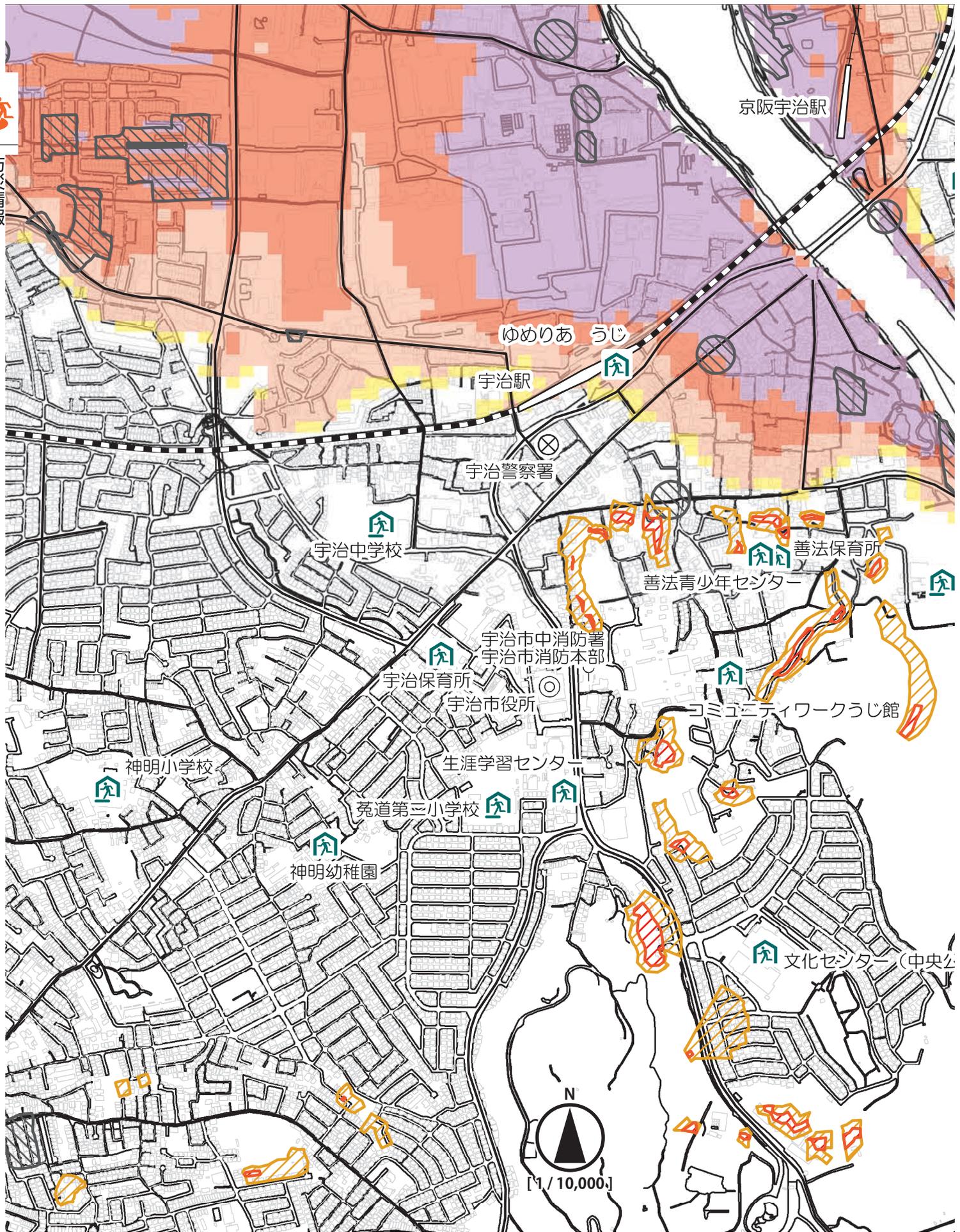
想定雨量:宇治地点上流域の9時間総雨量356mm(宇治川)

加茂地点上流域の12時間総雨量358mm(木津川)



宇治川・木津川 洪水浸水想定区域図及び土砂災害(特別)警戒区域図 F

防災情報

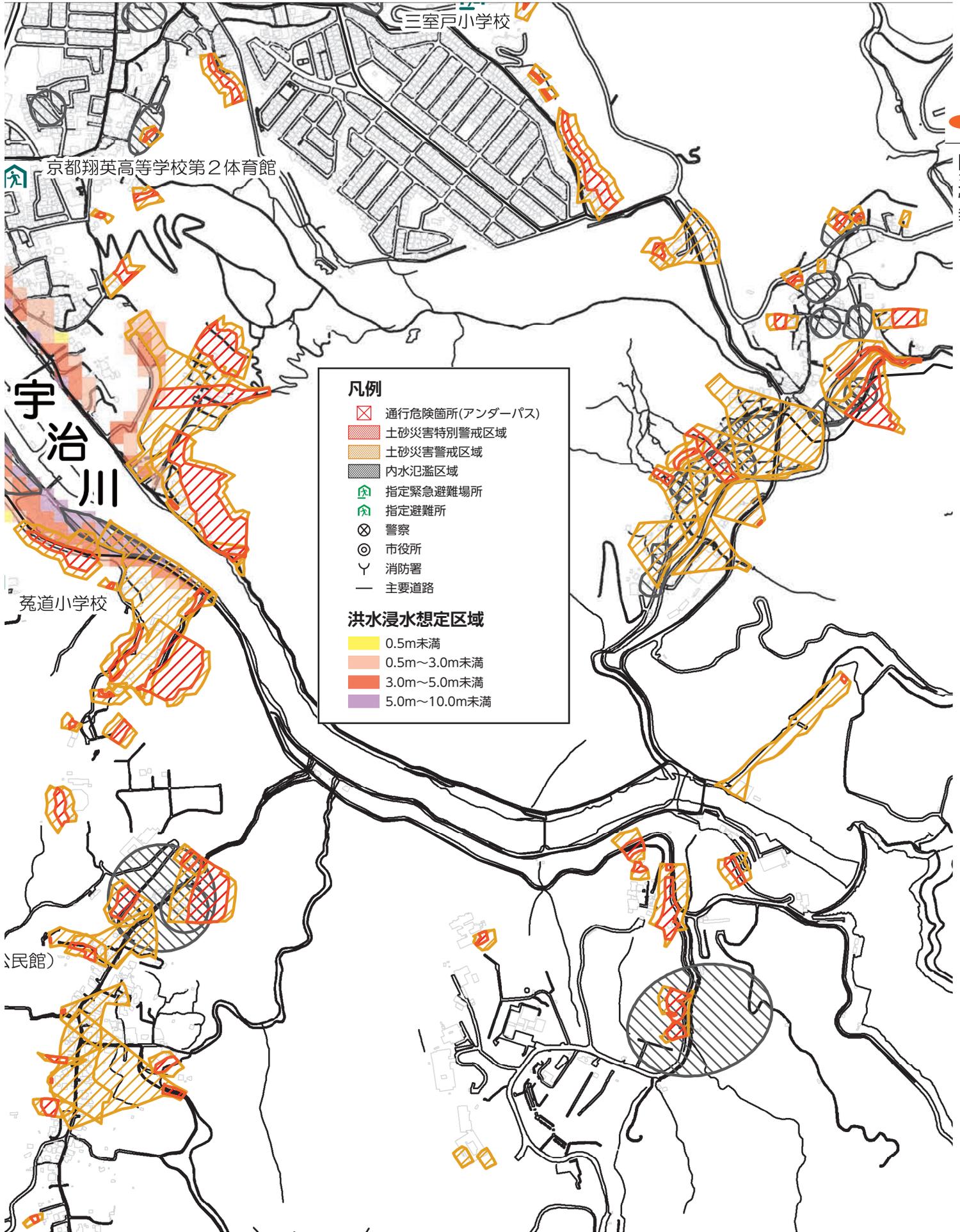


※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

宇治市域における宇治川・木津川の洪水浸水想定区域(国が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。

想定雨量:宇治地点上流域の9時間総雨量356mm(宇治川)

加茂地点上流域の12時間総雨量358mm(木津川)

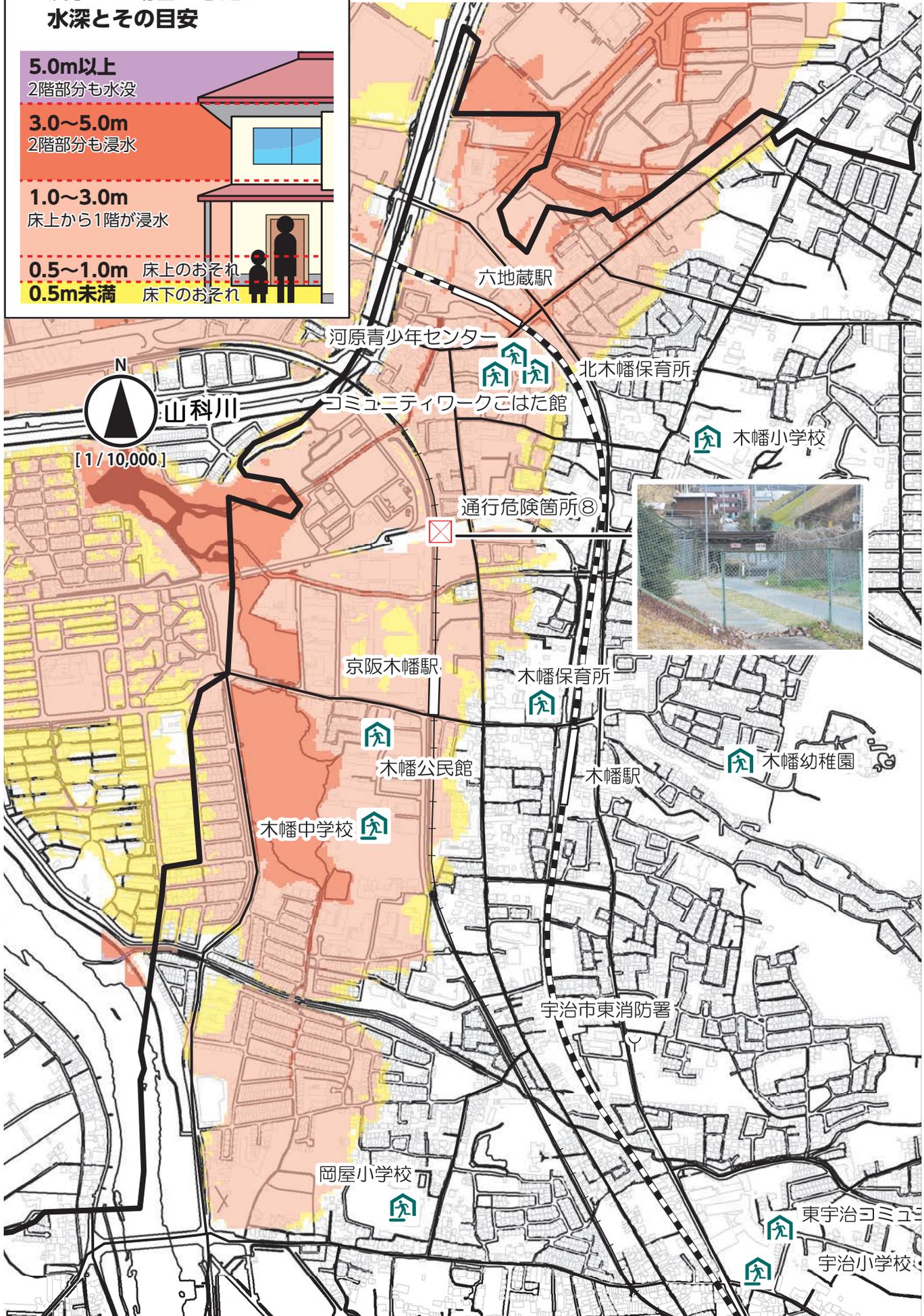
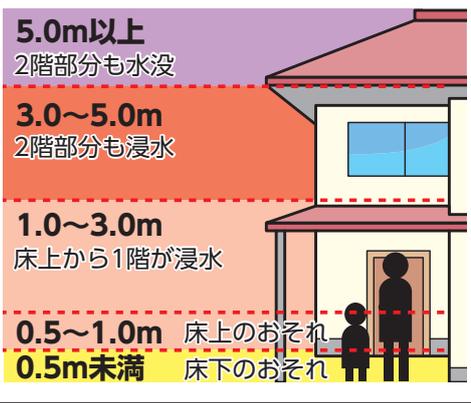


防災情報

山科川 洪水浸水想定区域図

宇治市域における山科川の洪水浸水想定区域(府が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。
 想定雨量:24時間雨量355mm

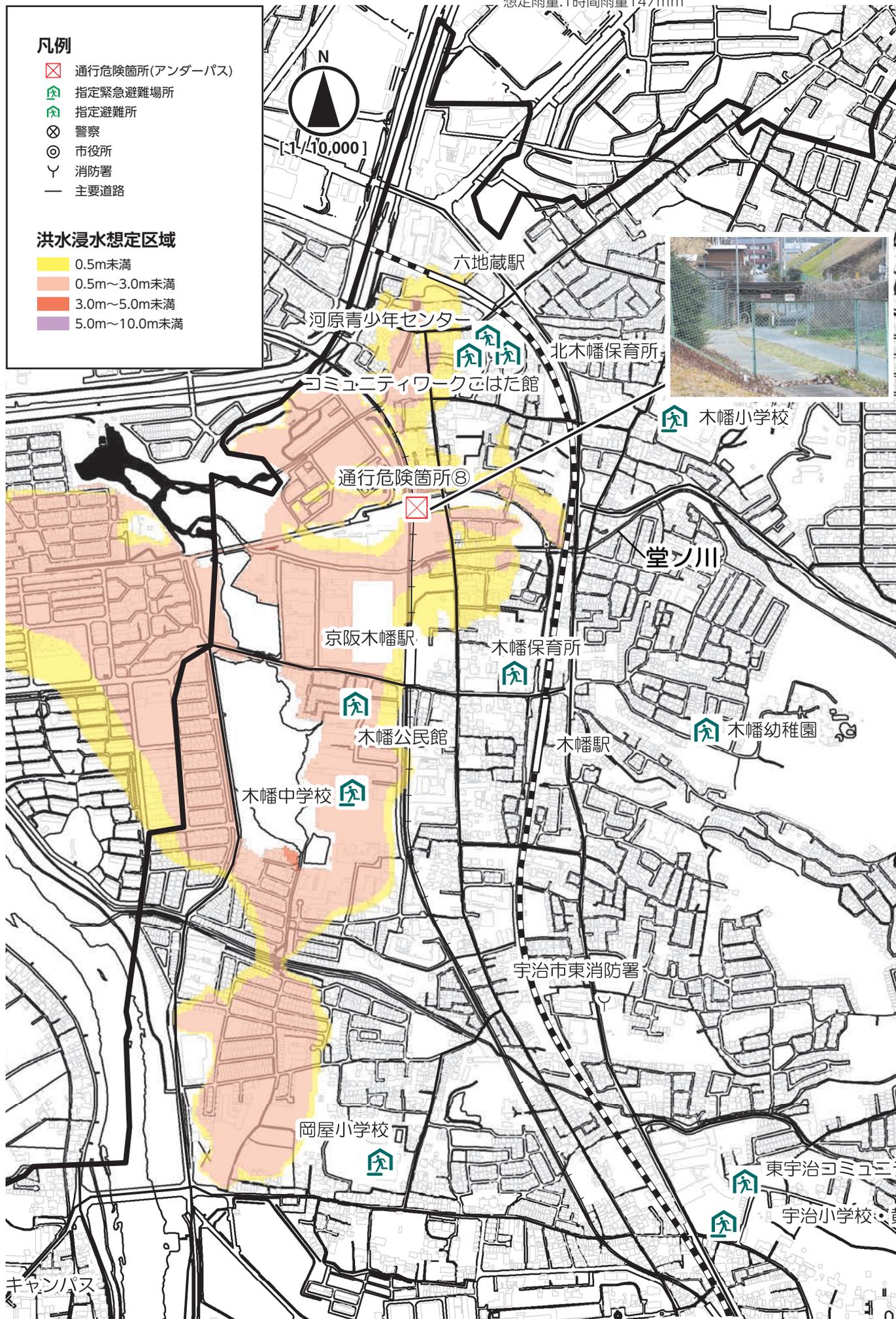
浸水した場合に想定される水深とその目安



※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

堂ノ川 洪水浸水想定区域図

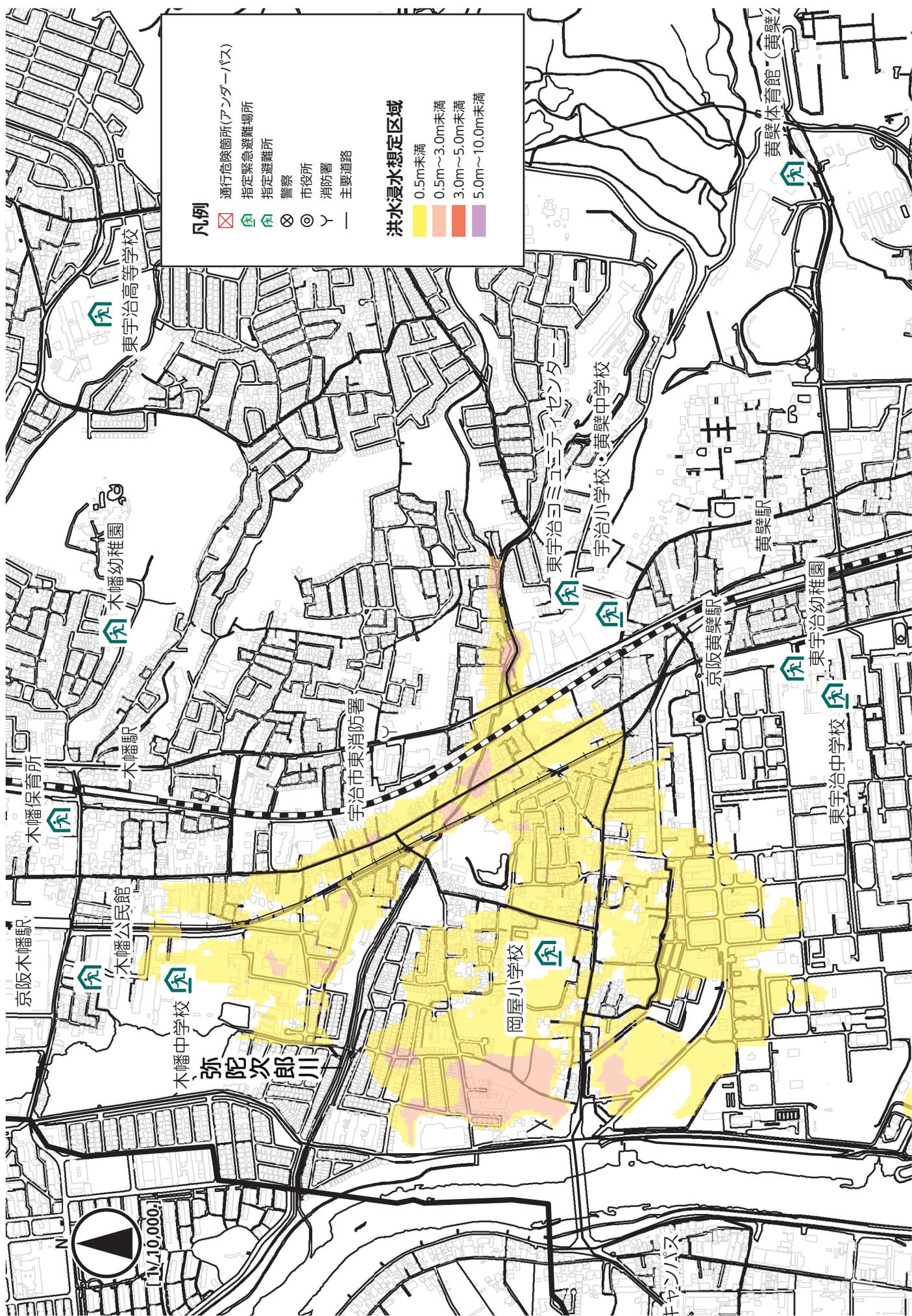
宇治市域における堂ノ川の洪水浸水想定区域(府が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。
 想定雨量:1時間雨量147mm



※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

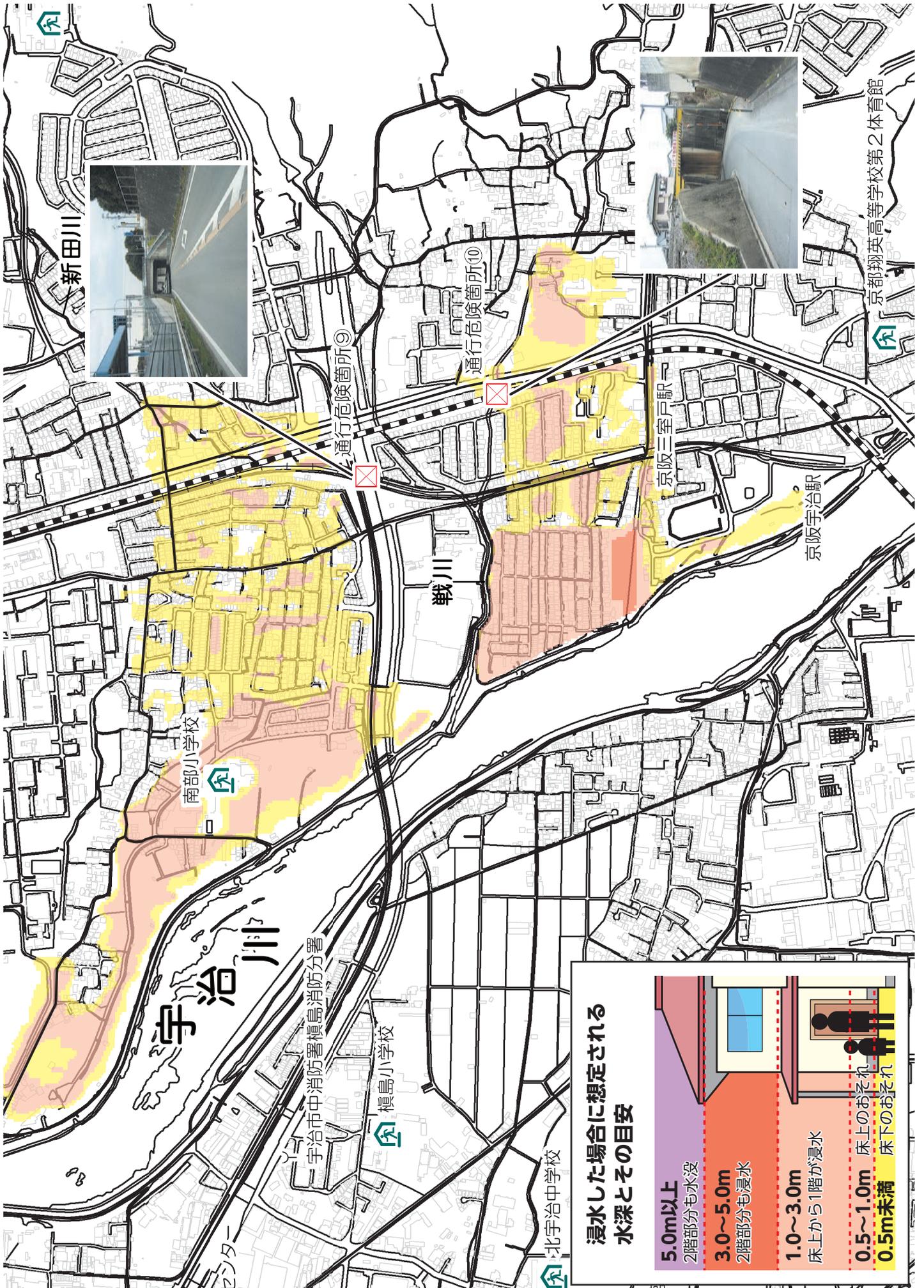


弥陀次郎川、戦川、新田川 洪水浸水想定区域図



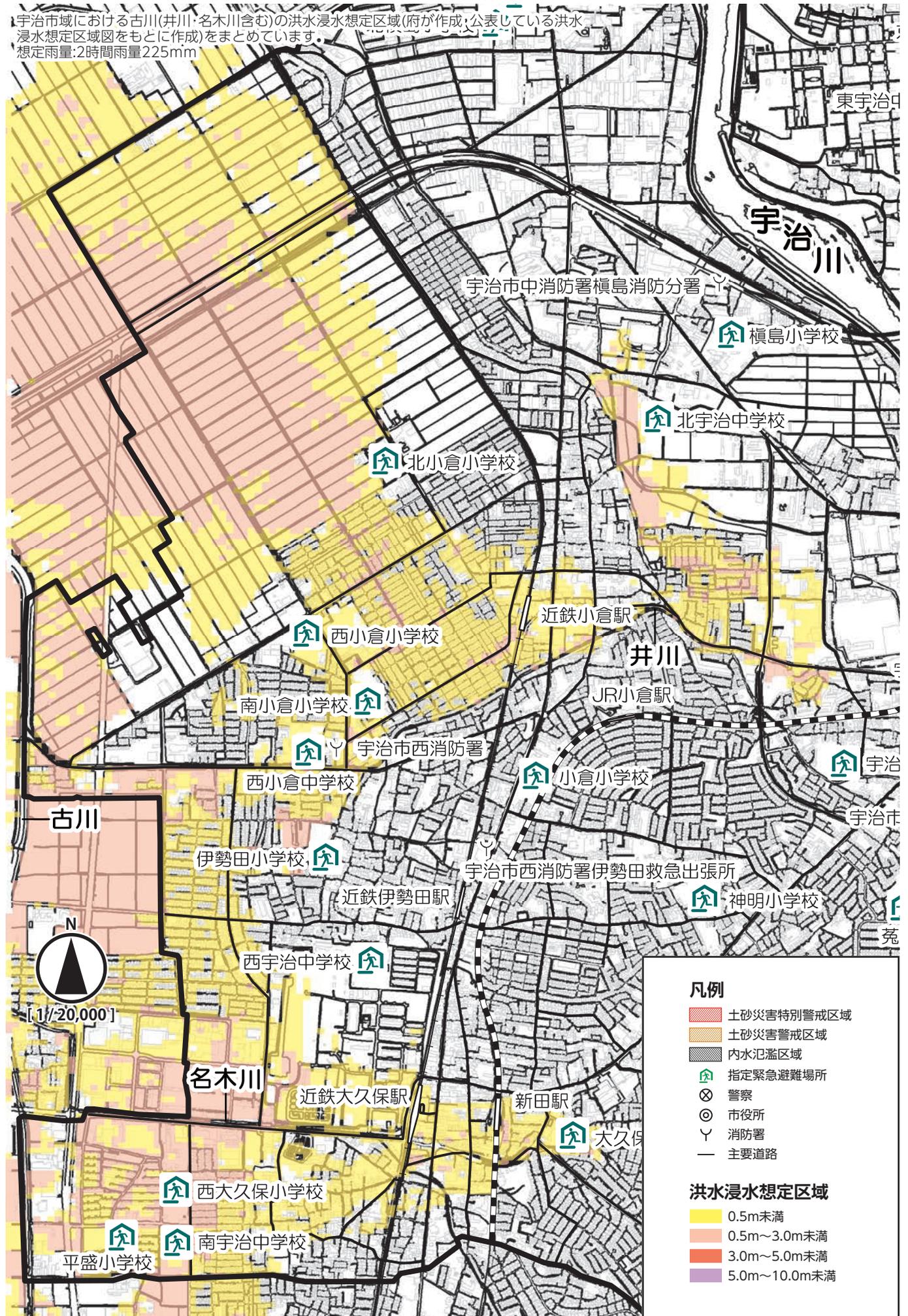
※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

宇治市域における弥陀次郎川、戦川・新田川の洪水浸水想定区域(府が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。
 想定雨量:1時間雨量147mm



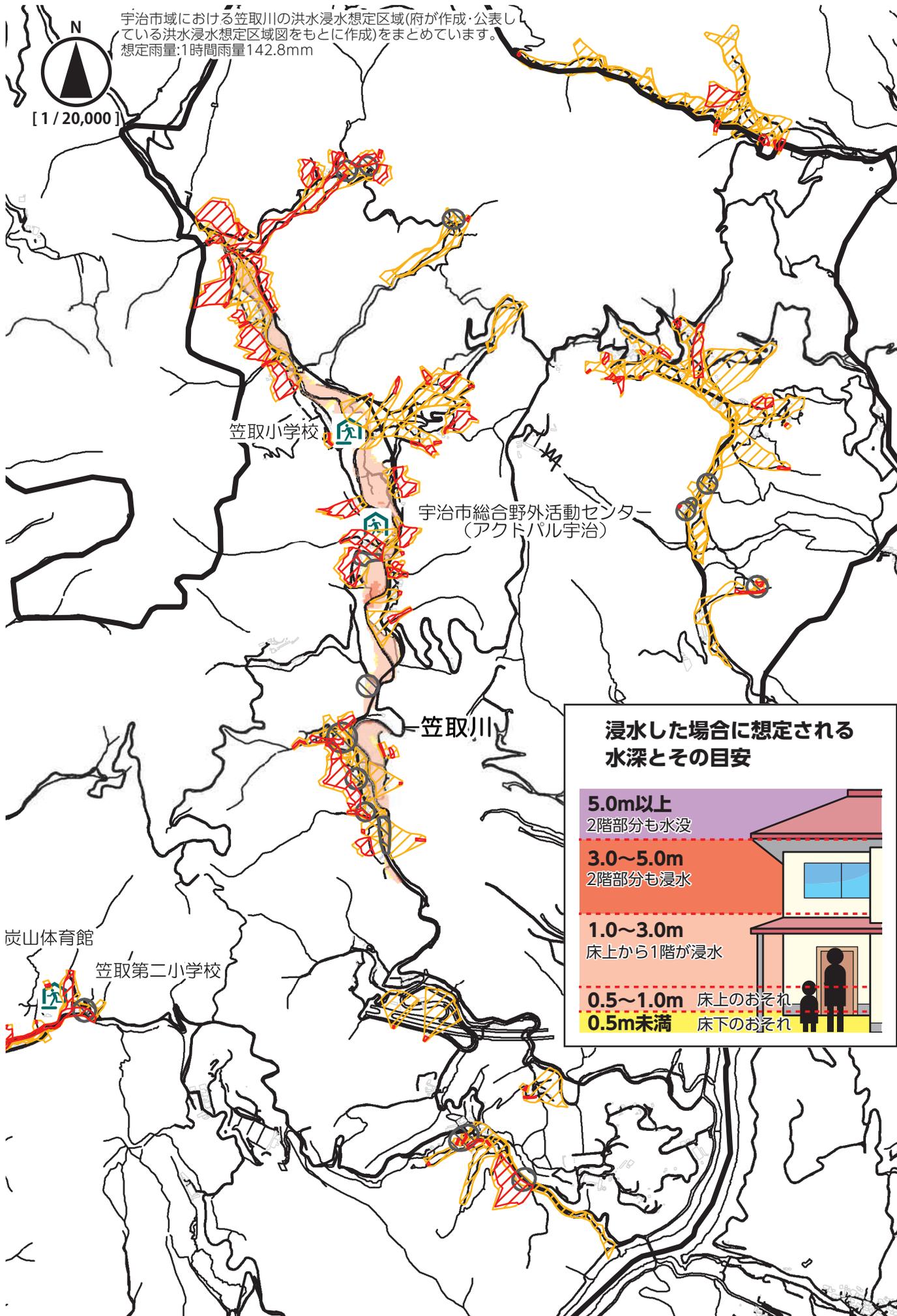
古川（井川・名木川含む）洪水浸水想定区域図

宇治市域における古川(井川・名木川含む)の洪水浸水想定区域(府が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。
 想定雨量:2時間雨量225mm



※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

笠取川 洪水浸水想定区域図及び土砂災害(特別)警戒区域図



浸水した場合に想定される水深とその目安

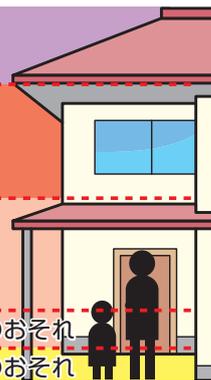
5.0m以上
2階部分も水没

3.0~5.0m
2階部分も浸水

1.0~3.0m
床上から1階が浸水

0.5~1.0m 床のおそれ

0.5m未満 床下のおそれ



※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

志津川 洪水浸水想定区域図及び土砂災害(特別)警戒区域図 1

宇治市域における志津川の洪水浸水想定区域(府が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。

想定雨量:1時間雨量141.7mm



防災情報

凡例

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 内水氾濫区域
- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 主要道路

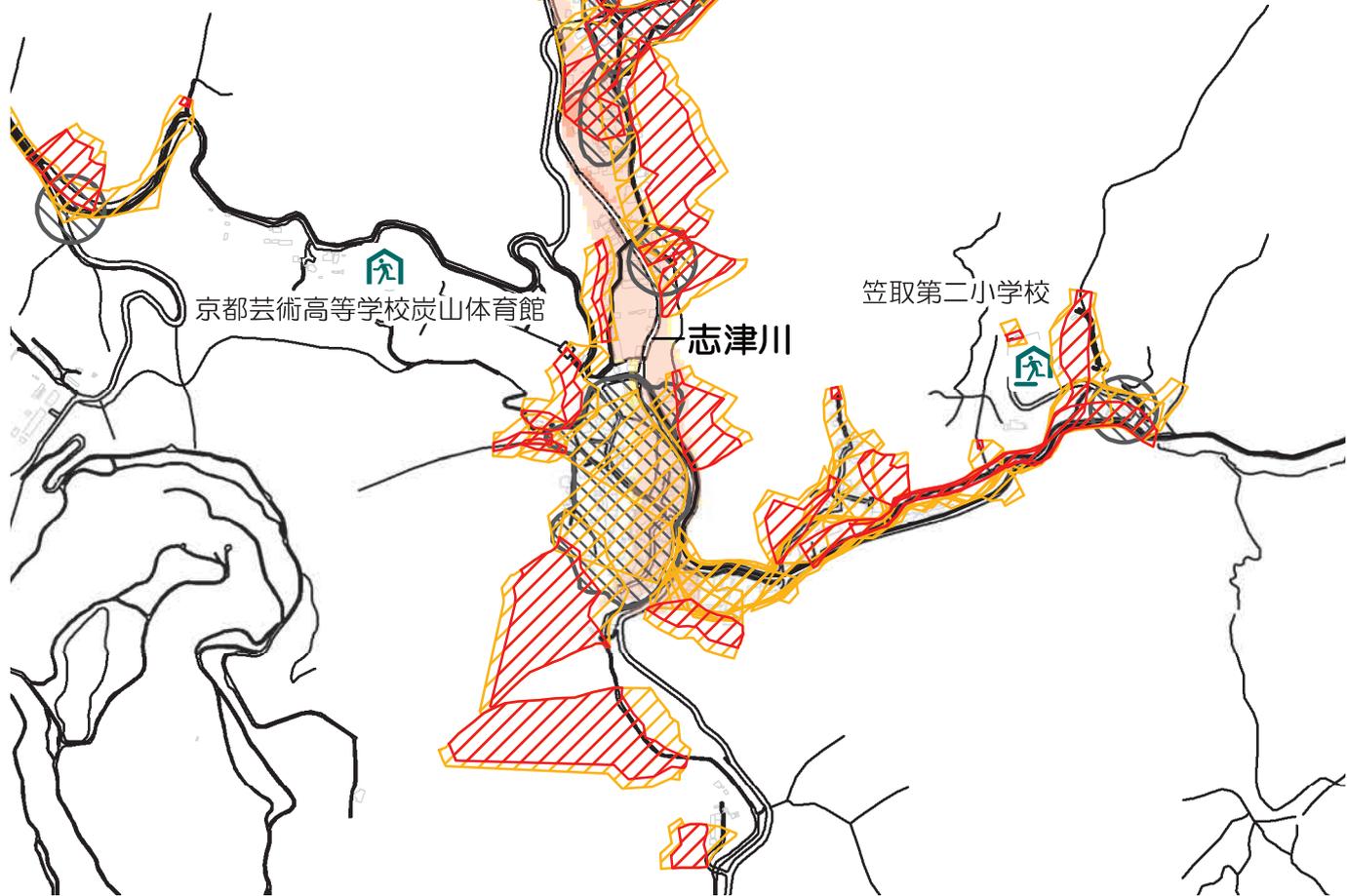
洪水浸水想定区域

- 0.5m未満
- 0.5m~3.0m未満
- 3.0m~5.0m未満
- 5.0m~10.0m未満



浸水した場合に想定される水深とその目安

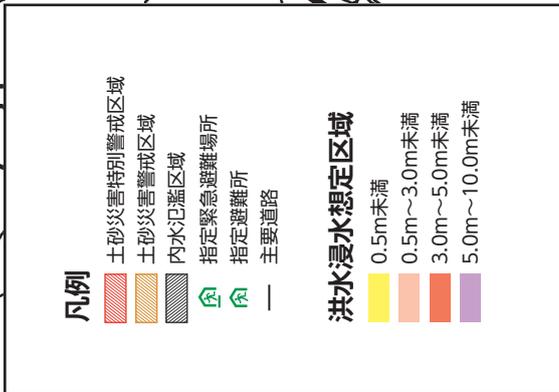
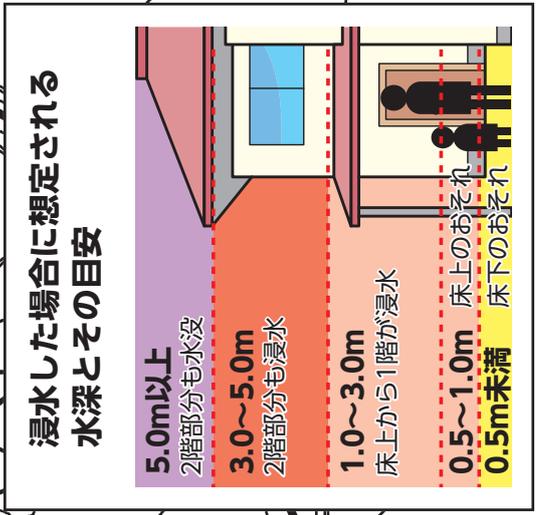
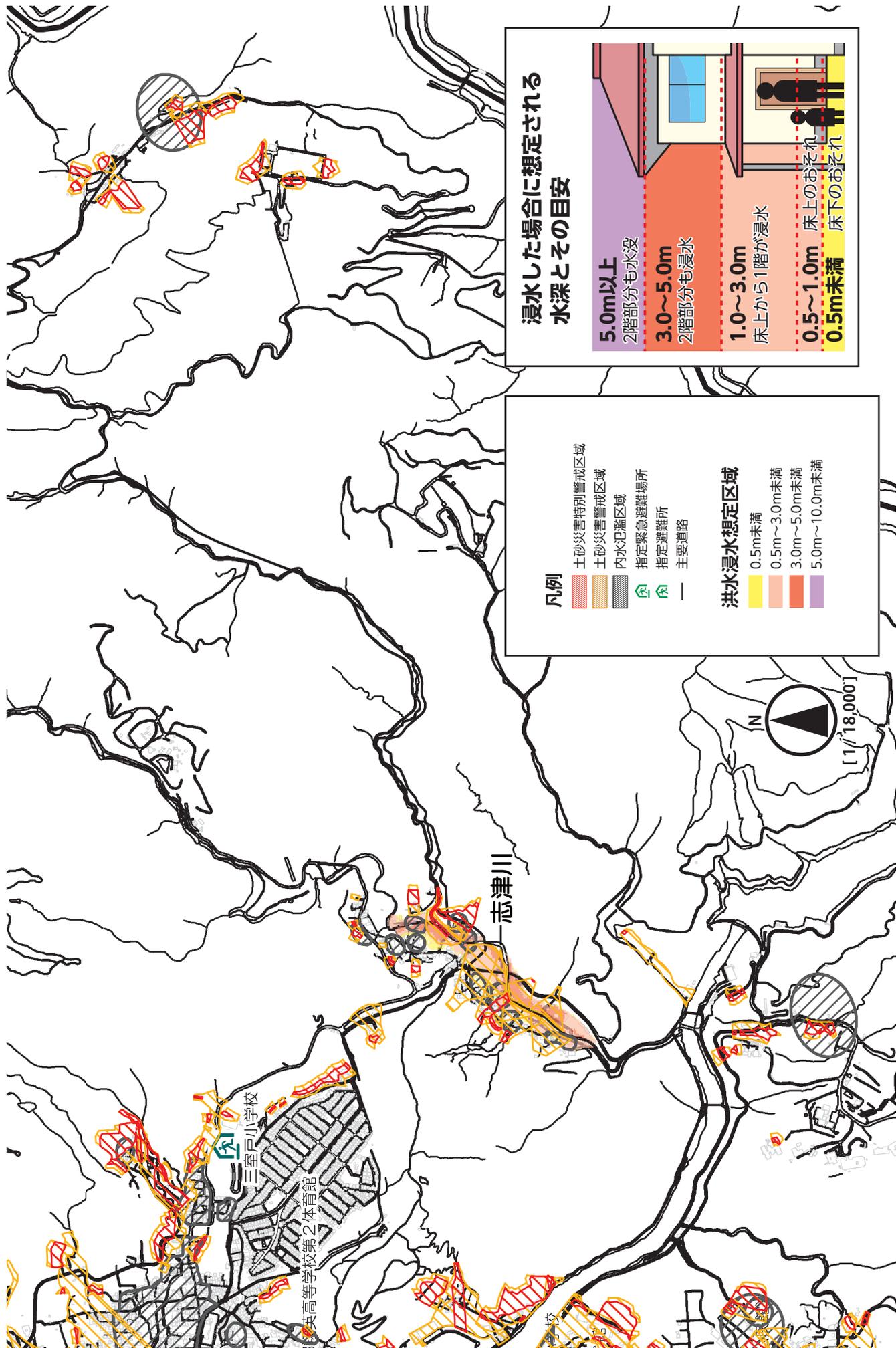
5.0m以上	2階部分も水没
3.0~5.0m	2階部分も浸水
1.0~3.0m	床上から1階が浸水
0.5~1.0m	床上のおそれ
0.5m未満	床下のおそれ



※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

宇治市域における志津川の洪水浸水想定区域(府が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。
 想定雨量:1時間雨量141.7mm

志津川 洪水浸水想定区域図及び土砂災害(特別)警戒区域図 2

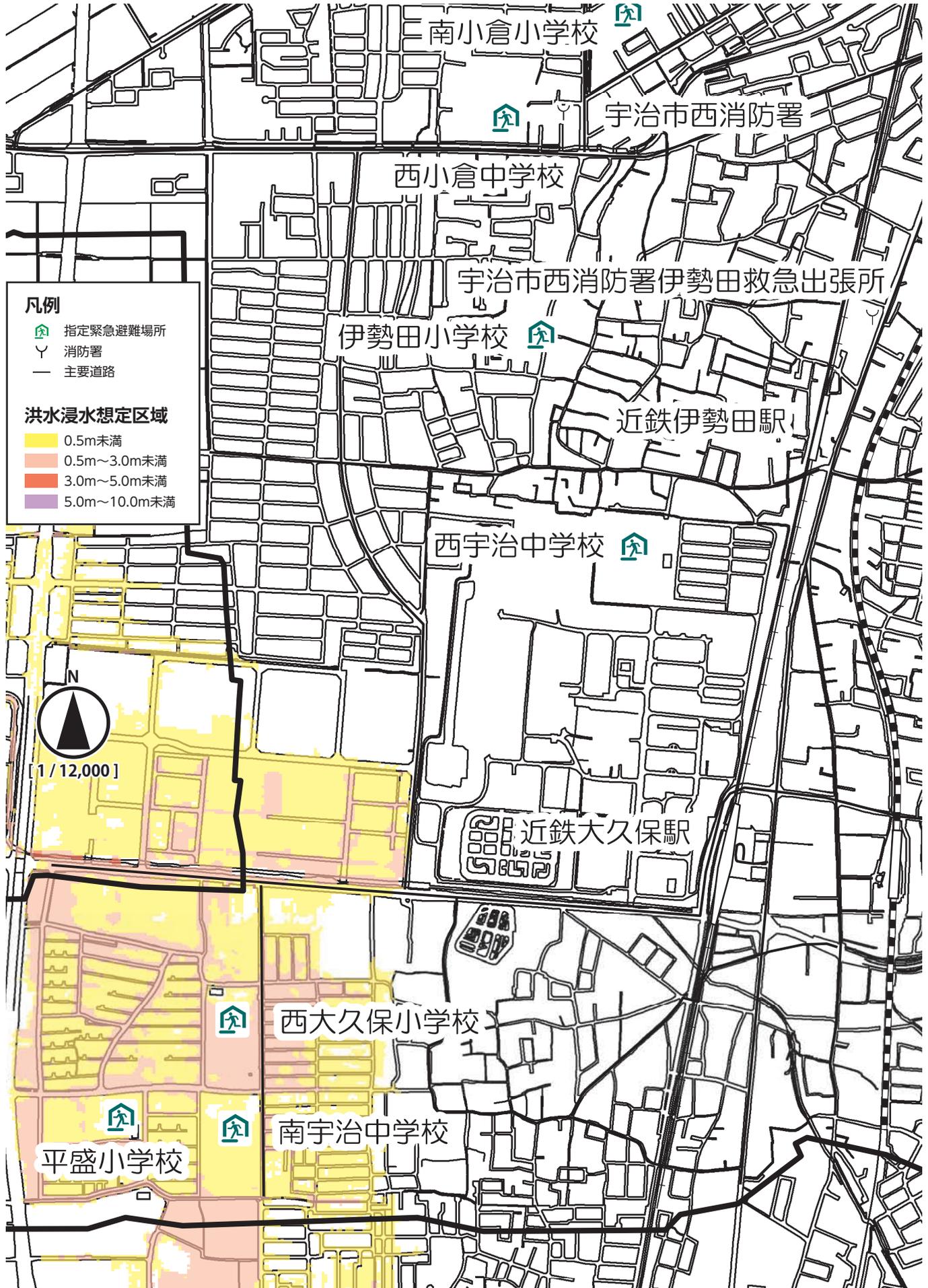


※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。



長谷川 洪水浸水想定区域図

宇治市域における長谷川の洪水浸水想定区域(府が作成・公表している洪水浸水想定区域図をもとに作成)をまとめています。
 想定雨量:1時間雨量146mm



※想定される洪水浸水想定が実際と異なる場合や、洪水浸水想定が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

避難施設一覧

1. 指定緊急避難場所(指定避難所も兼ねる) ※災害時に最初に開設する避難所です

施設名	収容人数		住所	指定緊急避難場所		
	施設分	空地		洪水	崖崩れ、土石流 及び地滑り	地震
笠取小学校	500	1,430	西笠取石原22	○	○	○
笠取第二小学校	500	1,500	炭山直谷31	○		○
木幡小学校	1,490	2,640	木幡赤塚4	○	○	○
御蔵山小学校	1,500	3,460	木幡御蔵山39-4	○	○	○
木幡中学校	2,640	7,240	木幡内畑34	※	○	○
宇治小学校・黄檗中学校	5,210	4,200	五ヶ庄三番割27	○	○	○
岡屋小学校	1,720	3,220	五ヶ庄寺界道37-3	○	○	○
東宇治中学校	3,090	6,240	五ヶ庄池ノ浦36-1	○	○	○
南部小学校	1,720	4,000	五ヶ庄戸ノ内15-1	※	○	○
三室戸小学校	1,400	3,150	菟道岡谷16-2	○	○	○
菟道小学校	1,460	4,600	宇治塔川102	○	○	○
菟道第二小学校	1,770	5,170	宇治琵琶63-3	○	○	○
宇治中学校	2,580	5,660	宇治矢落64-1	○	○	○
神明小学校	1,670	3,200	神明石塚32	○	○	○
大開小学校	1,700	3,640	広野町大開35	○	○	○
広野中学校	2,450	8,600	広野町尖山3	○		○
大久保小学校	1,860	3,740	広野町中島1-1	○	○	○
槇島小学校	1,820	6,950	槇島町吹前35	※	○	○
北宇治中学校	2,160	7,200	槇島町島前33	※	○	○
北槇島小学校	1,640	3,860	槇島町本屋敷40-2	※	○	○
槇島中学校	1,740	7,380	槇島町本屋敷35-1	※	○	○
北小倉小学校	1,740	3,980	小倉町堀池72	※	○	○
西小倉小学校	1,750	4,870	伊勢田町遊田69	※	○	○
西小倉中学校	2,370	6,660	伊勢田町遊田7-1	※	○	○
南小倉小学校	1,810	3,710	小倉町南浦40-1	※	○	○
小倉小学校	1,880	3,870	小倉町西畑1-4	○	○	○
伊勢田小学校	1,790	4,540	伊勢田町井尻3	※	○	○
西宇治中学校	2,130	9,130	伊勢田町南山21-1	○	○	○
西大久保小学校	1,660	3,520	大久保町旦椋25	※	○	○
平盛小学校	1,760	3,550	大久保町平盛91-3	※	○	○
南宇治中学校	2,390	7,410	大久保町平盛31-5	※	○	○
計	59,900	148,320				

注 洪水時避難所欄の○印は「洪水浸水想定区域外にある避難所」、※印は「洪水浸水想定区域内にある3階建て以上の避難所であり、洪水時は垂直避難(最上階への避難)が可能な施設」を意味する。



2. 指定避難所・空地関係 ※災害が長期化するなど、必要に応じて開設する避難所です

施設名	収容人数		住所	備考	洪水時 避難所	土砂災 区域
	施設分	空地				
宇治市総合野外活動センター(アクトパル宇治)	304	3,050	西笠取辻出川西1		○	√
京都芸術高等学校 炭山体育館	593		炭山乾谷7-7	民間施設	○	
木幡幼稚園	170	630	木幡檜尾47-1		○	
木幡保育所	330		木幡東中10-2		○	
北木幡保育所	250		木幡陣ノ内1			
コミュニティワークこはた館	100		木幡河原3-12			
河原青少年センター	200		木幡河原5-5			
東宇治高等学校	410	10,000	木幡平尾43-2	府立施設	○	
黄檗体育館(黄檗公園)	1,300	33,109	五ヶ庄三番割		○	
菟道高等学校	430	8,600	五ヶ庄五雲峰4-1	府立施設	○	√
東宇治コミュニティセンター	300		五ヶ庄三番割36-5		○	√
東宇治幼稚園	210	850	五ヶ庄梅林官有地		○	
木幡公民館	200		木幡内畑34-7			
京都翔英高等学校 第2体育館	486		宇治東内40-8-2	民間施設	○	
ゆめりあうじ	60		宇治里尻5-9		※	
善法保育所	140		宇治善法116-2		○	
コミュニティワークうじ館	170		宇治善法31		○	
善法青少年センター	300		宇治善法110-1		○	
文化センター	5,710		折居台1丁目1		○	
中央公民館	200		折居台1丁目1		○	
神明幼稚園	190	360	宇治野神57		○	
宇治保育所	240		宇治式番84-10		○	
生涯学習センター	400		宇治琵琶45-14		○	
立命館宇治中学校・高等学校	670	13,940	広野町八軒屋谷33-1	民間施設	○	√
宇治支援学校	260	2,070	広野町丸山10	府立施設	○	
広野公民館	200		広野町寺山17-403		○	
南宇治コミュニティセンター	300		大久保町上ノ山42-3		○	
槇島コミュニティセンター	230		槇島町大川原27-5			
京都文教学園宇治キャンパス	1,010	5,740	槇島町千足80	民間施設	※	
西宇治体育館(西宇治公園)	1,500	12,750	小倉町蓮池20-1		※	
西小倉コミュニティセンター	240		小倉町南堀池107-1			
西小倉保育所	270		伊勢田町遊田69			
城南菱創高等学校	840	8,680	小倉町南堀池	府立施設	※	
小倉双葉園保育所	380		小倉町西畑13		○	
小倉公民館	180		小倉町寺内91			
産業振興センター	138		大久保町西ノ端1-25			
大久保保育所	280		大久保町旦椋25			
城南勤労者福祉会館	203		伊勢田町新中ノ荒21-8	府立施設	※	
計	19,394	99,779				

注 ●洪水時避難所欄の○印は「洪水浸水想定区域外にある避難所」、※印は「洪水浸水想定区域内にある3階建て以上の避難所であり、洪水時は垂直避難(最上階への避難)が可能な施設」を意味する。
●土砂災区域欄の√印は「土砂災害(特別)警戒区域内にあり、土砂災害発生の危険がある場合、使用を制限する避難所」を意味する。



3. 空地関係

施設名	収容人数 (空地)	住所	備考	洪水時 避難所	土砂災 区域
平尾台第4児童公園	3,560	平尾台2丁目14		○	
菟道公園	4,630	羽戸山2丁目		○	√
黄檗ふれあい公園	3,200	五ヶ庄二番割		○	
アル・プラザ宇治東 駐車場	5,000	菟道平町28-1	民間施設	※	
立命館宇治中学校・高等学校 菟道グラウンド	5,140	菟道出口	民間施設	○	
パルティール京都 駐車場	5,000	宇治樋ノ尻88	民間施設		
東山公園	16,210	折居台1丁目		○	
城南荘児童公園	2,540	神明宮東		○	
京都府立学校共用運動場(城南の丘グラウンド)	8,750	広野町大開	府立施設	○	√
槇島公園	1,000	槇島町北内			
宇治徳洲会病院 第1駐車場	4,368	槇島町石橋145	民間施設		
北山公園	1,700	伊勢田町北山		○	
計	61,098				

注 ●洪水時避難所欄の○印は「洪水浸水想定区域外にある避難所」、※印は「洪水浸水想定区域内にある3階建て以上の避難所であり、洪水時は垂直避難(最上階への避難)が可能な施設」を意味する。
●土砂災区域欄の√印は「土砂災害(特別)警戒区域内にあり、土砂災害発生の危険がある場合、使用を制限する避難所」を意味する。

4. 給水場所一覧表

宇治市立小・中学校	平尾台	宇治・天神台・琵琶台	開町・羽拍子町
笠取小学校	平尾台第1児童公園	善法保育所	開地域福祉センター
木幡小学校	五ヶ庄	菟道ふれあいセンター	開第1児童公園
御蔵山小学校	黄檗プール(黄檗公園)	コミュニティワークうじ館	東羽拍子児童遊園
木幡中学校	宇治浄水場	源氏物語ミュージアム	伊勢田町・安田町
宇治小学校・黄檗中学校	西川原児童公園	半白第1児童遊園	西小倉浄水場
岡屋小学校	広岡谷第2児童遊園	野神児童公園	砂田第2児童公園
菟道第二小学校	日皆田児童公園	宇治大谷児童遊園	名木第2児童公園
宇治中学校	羽戸山	折居台・白川	伊勢田救急出張所
神明小学校	羽戸山第2児童公園	文化センター・中央公民館	広野町・寺山台
大開小学校	菟道・明星町	白川児童遊園	奥広野浄水場
大久保小学校	藪里第2児童遊園	神明・南陵町	緑ヶ原児童公園
槇島小学校	車田児童遊園	開浄水場(休止)	桐生西谷児童遊園
南小倉小学校	みむろど第1児童公園	宮西第2児童遊園	東裏第3遊園
伊勢田小学校	門ノ前児童遊園	神明浄水場	桐生谷児童公園
西宇治中学校	明星第2児童公園	南陵第1児童公園	広野丸山南児童遊園
西大久保小学校	志津川	小倉町	宮谷児童公園
六地藏・木幡	志津川児童遊園	西小倉コミュニティセンター	宮谷第2公園
北木幡保育所	炭山	春日森東児童遊園	源氏ヶ丘児童遊園
木幡幼稚園	炭山消防器具庫前	天王児童遊園	とんがり山南公園
東消防署	二尾・池尾	中畑第2児童遊園	尖山児童公園
御蔵山児童公園	二尾消防器具庫前	なかよし児童遊園	大久保町
金草原第2児童遊園	池尾消防器具庫前	槇島町	大久保青少年センター
南山公園	東笠取・西笠取	槇島コミュニティセンター	南宇治コミュニティセンター
南山第3児童遊園	東笠取消防器具庫前	槇島浄水場(休止)	
		南落合第2児童遊園	

※災害の規模などにより開設状況は異なります。

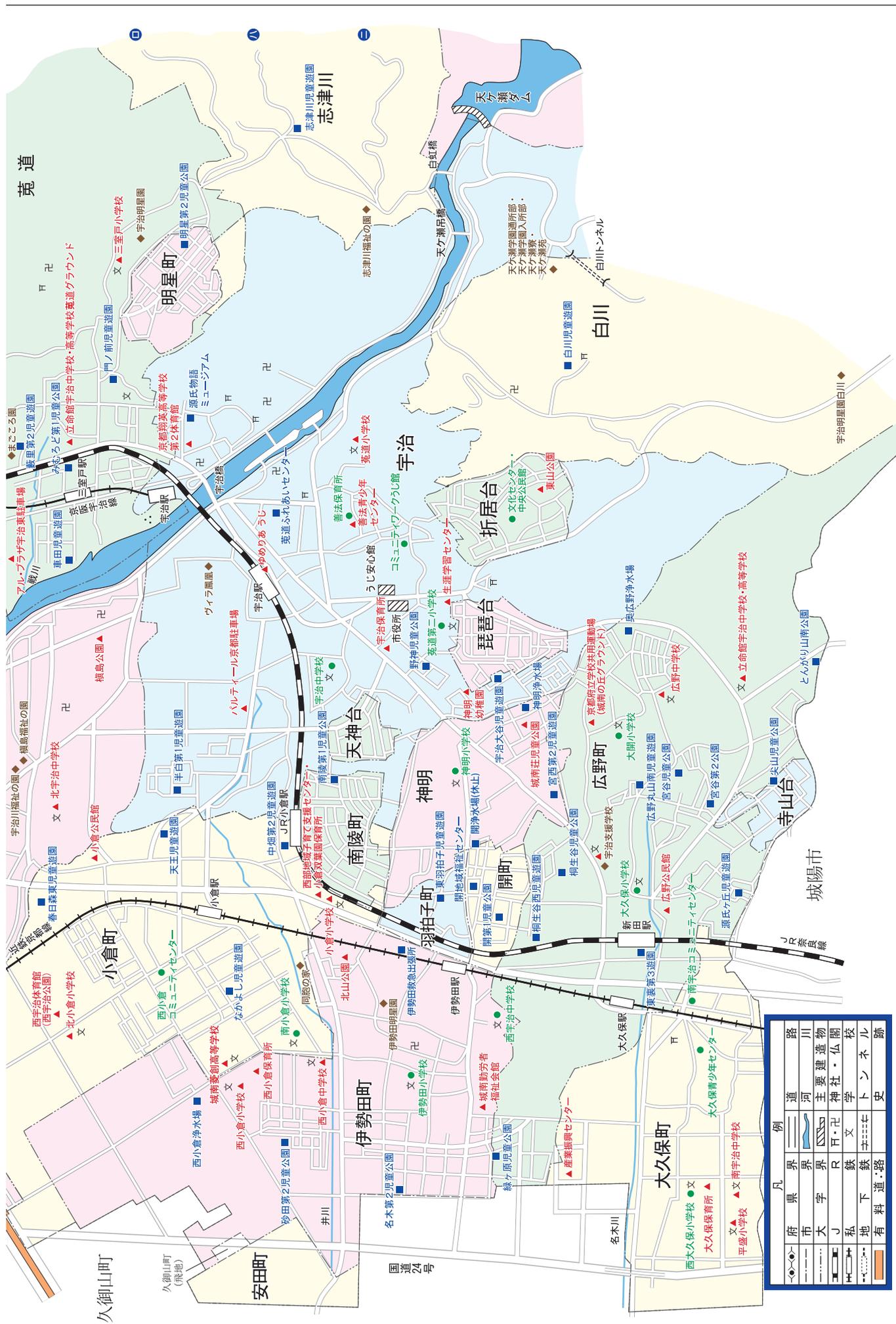




災害時避難所・給水場所 マップ

- 避難所・給水場所
- ▲ 避難所
- 給水場所
- ◆ 福祉避難所





凡例

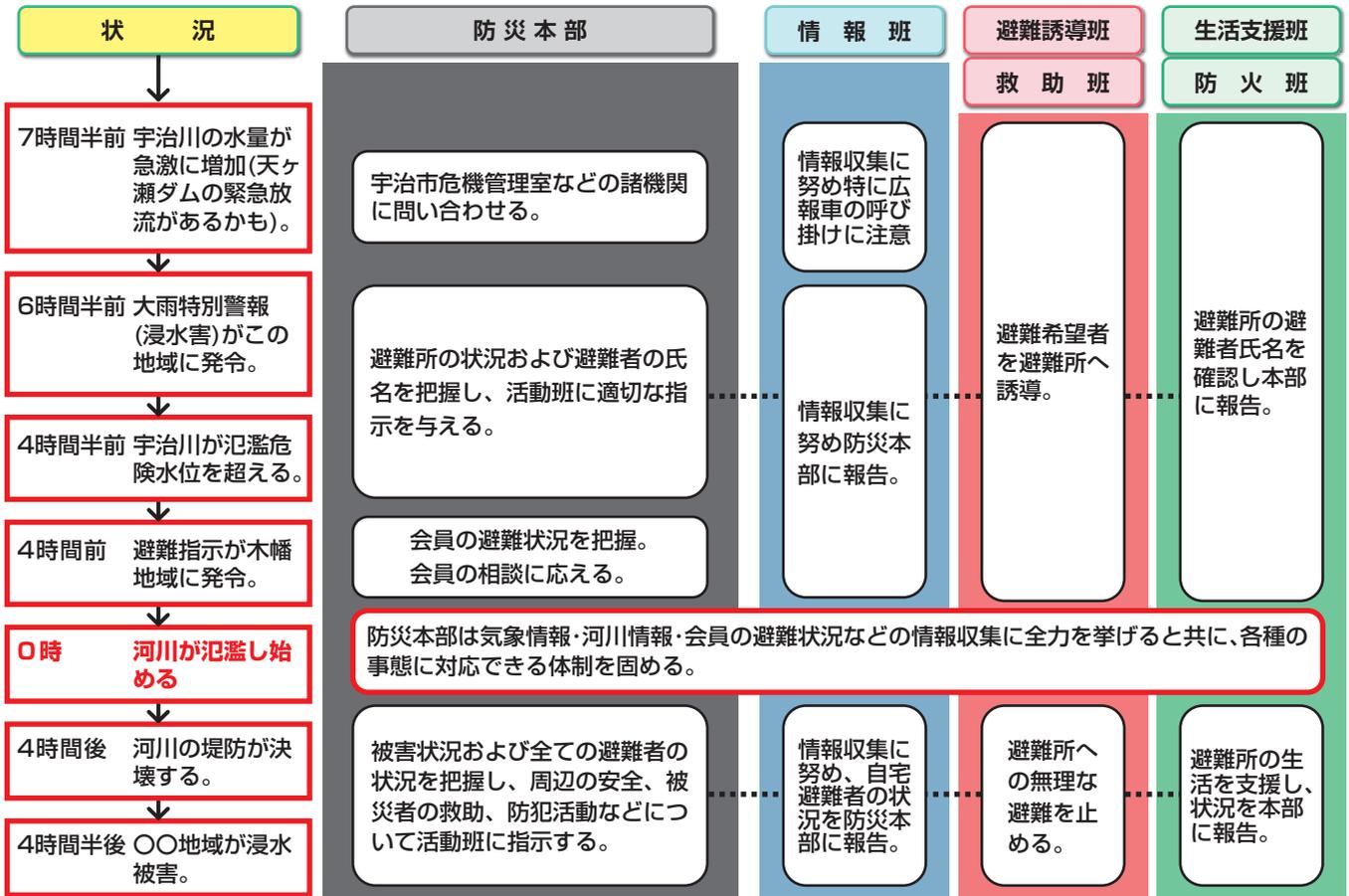
市界	市界	道	河	川	路
市界	大字界	主要道路	主要建造物	神社・仏閣	学校
J	私鉄	地下鉄	文	トンネル	史跡
有	料	道	路		

自主防災組織における共助の重要性

マイ防災マップ(タイムライン)を作ってみませんか？

突発的に発生する災害に対し、事前に「いつ」「誰が」「何を」するのかをタイムラインとしてまとめることにより、関係者が連携して速やかな避難行動を取る際の助けとなります。

防災情報



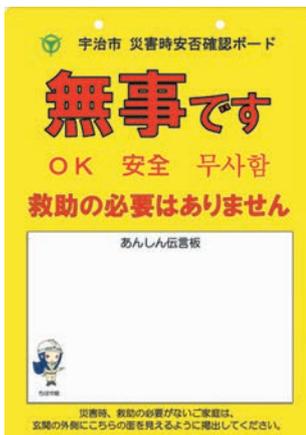
町内会役員のタイムラインの例

安否確認ボードを配布しています

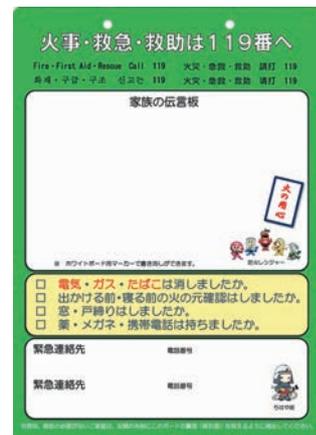
宇治市災害時安否確認ボードは、災害時に地域の安否確認を素早く行うための自主防災ツールです。

災害時に黄色い面の「無事です」を玄関先に掲げることで、ご家庭が無事であることが素早く確認できます。掲示のないご家庭については、呼びかけによる安否確認や救助が必要であることが特定できます。

また、普段は緑色の「火事・救急・救助は119番へ」の面を玄関や室内の見やすい場所に掲示し、出かける前・寝る前の火災予防のチェックや、ご家庭での伝言板にご利用いただけます。



災害時に家族が無事で助けを必要としないときに、玄関先等に掲げる面(黄色の面)



日常、見やすい場所に掲げ、火災予防チェック等に活用する面(緑色の面)



避難行動要支援者支援事業の取り組み

災害が発生した時には、消防や行政機関等の機能が麻痺し、すぐに救助等に行けないことが考えられます。特に、家族の支援を受けられず、自力で安全な場所へ避難することが困難な方(=避難行動要支援者)は、「自分だけでは歩行や移動が困難」、「周辺の情報が入らない」などにより地域で孤立してしまうおそれがあります。

本市では、このような避難行動要支援者の方々に迅速に避難していただけるように、自主防災組織、町内会・自治会、民生・児童委員などの地域の方々に支援者となっていただき、災害が発生した時の安否確認や避難誘導等の支援活動に取り組んでいただく「避難行動要支援者支援事業」を推進しています。

● 避難行動要支援者名簿に登録しませんか？

災害時において避難行動要支援者に支援を行うためには、避難行動要支援者の情報を、平時から行政と支援者で共有することが重要です。

そこで、まず本市では避難行動要支援者となりうる方から、必要な個人情報の提供をいただき、避難行動要支援者名簿を作成しています。名簿への登録をご希望され、支援者へそれらの情報を提供することについて同意される方は、「避難行動要支援者・要配慮者名簿登録申請書」に必要事項をご記入の上、危機管理室まで提出してください。

● 必ずしも避難支援が保障されるわけではありません

避難行動要支援者の支援は、支援する人々の助け合いの精神に基づくもので、支援者が無理の無い範囲での支援となります。また、災害の状況によっては、支援者自身が被災者になり、避難支援を行うことができないことも想定されます。避難行動要支援者名簿に登録することで、災害時の支援が必ず保証されるものではない、ということを承知しておいてください。

自主防災組織育成事業補助金

本市では、町内会等の自主防災組織の活動を推進することを目的として、地域における自主的な防災訓練、防災知識の啓発活動の実施に要する経費の一部を予算額の範囲で毎年助成しています。

● 補助の対象

- ・補助を受けようとする年度に自主防災マニュアルを作成又は見直しを行い、宇治市に提出をした町内会等自主防災組織
- ・自主防災マニュアルを作成し、宇治市と「避難行動要支援者名簿の取扱いに係る協定書」を締結した団体
(事業所等を除く)

● 補助金額

以下の①～③を合算した額

①防災訓練、防災知識の啓発活動の実施に要する経費の2分の1(百円の位を切捨て)

※自主防災組織の世帯数により、補助限度額の設定があります。

世帯数	～49	50～99	100～199	200～299	300～
補助限度額(円)	5,000	10,000	20,000	30,000	40,000

②「避難行動要支援者名簿の取扱いに係る協定書」を締結した団体が避難行動要支援者訓練を実施する場合、補助限度額に10,000円を上乗せします。

③平成27年度まで実施していた「宇治市自主防災活動事業補助金」及び「宇治市地域防災力向上事業補助金」のいずれも利用していない自主防災組織に対して、補助申請をする初年度のみ、資機材の整備に関する補助として、要する経費の2分の1(百円の位を切捨て)を補助します。(50,000円を限度)

● 申請方法について

事前に交付申請が必要になります。申請前に購入された物は補助対象外となるため、事業を実施される前に危機管理室までご相談ください。その他ご不明な点があれば、宇治市危機管理室までお問い合わせください。